

2016年度

ぜひ、本学の魅力を体験してください！

# オープンキャンパスのご案内

オープンキャンパスは、個別相談・学科ミニ授業等を通して、  
本学を知っていただくイベント。  
毎年友人や家族と一緒に参加される方もいます。  
「AO入試」の出願につながるイベントもありますのでぜひご参加ください！  
楽しみながら、本学の魅力を感じる1日を過ごしましょう。

## AO入試 対応

### オープンキャンパス開催日

5/29(日) Ⅰ期

9/ 4(日) Ⅱ期

6/19(日) Ⅰ期

10/ 2(日) Ⅱ期

7/10(日) Ⅰ期

11/20(日)

7/17(日) Ⅰ期

8/ 7(日) Ⅰ期 Ⅱ期

開催時間  
10:30~15:00

8/11(木) Ⅰ期 Ⅱ期

8/12(金) Ⅰ期 Ⅱ期

Ⅰ期はAO入試Ⅰ期対応、Ⅱ期はAO入試Ⅱ期に対応しています。

※11/20のオープンキャンパスはAO入試対象外です。



### 資料請求の方法



#### パソコンから請求

本学ホームページ  
(<http://garden.baika.ac.jp/>)の  
トップページにある  
「資料請求」からご請求ください。



#### 電話から請求

本学入試センターへお電話ください。  
<入試センター>  
**072-643-6566(直通)**  
■ 9時から17時まで(日曜・祝日を除く)

梅花女子大学 お問い合わせ先 入試センター

〒567-8578 大阪府茨木市宿久庄2丁目19-5  
TEL. 072-643-6566(直通) FAX. 072-643-6137  
E-mail nyushikun@baika.ac.jp  
P C <http://garden.baika.ac.jp/>

2017 Entrance exam Guide

# 2017 入試ガイド

インターネット  
出願スタート  
します!!

ココから未来が見える!

#### 募集学部/学科

募集定員

文化表現学部	● 情報メディア学科	50名
	● 日本文化創造学科	30名
	● 国際英語学科	30名
心理こども学部	● こども学科	70名
	● 心理学科	55名
食文化学部	● 食文化学科	60名
看護保健学部	● 看護学科	80名
	● 口腔保健学科	70名



チャレンジ & エレガンス

梅花女子大学



2017年度

# 入試TOPICS

## 〈入試について〉

**POINT 1** 2017年度入試よりインターネット出願を導入します。 P34

**POINT 2** AO入試は5月から10月のオープンキャンパスに参加することでエントリーすることが可能です。 P13-14

**POINT 3** 公募制推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期、一般入試Ⅰ期では、複数の配点方式の出願が可能です。 P15-16  
また、1日の試験で最大3学科まで併願出願が可能です。

**POINT 4** センター試験利用入試Ⅰ期・Ⅱ期は、本学独自の学力試験はなく、学科が指定したセンター試験の教科・科目を受験していれば出願が可能です。 P19

## 〈免除制度について〉

**POINT 5** 一般入試Ⅰ期では「一般S特待生」を認定します。認定された場合、**入学金全額 + 授業料半額 (4年間継続可)** が免除となります。 P11

**POINT 6** センター試験利用入試Ⅰ期・Ⅱ期では「センター試験利用入試特待生」をめざせます。認定された場合、**授業料半額免除 (4年間継続可)** となります。 P11

**POINT 7** Sチャレンジ制度で、年内専願入試合格者の方は、**無料で一般入試Ⅰ期を受験して特待生判定試験にチャレンジ**できます。 P9

## CONTENTS

2017年度入試TOPICS 1

### ADMISSION POLICY

(入学者受け入れ方針) 3

各入試のポイント 5

2017年度入試日程・募集人員 7

入学検定料免除制度 9

S(スカラシップ)チャレンジ制度 9

特待生制度 11

### 入試概要

AO入試Ⅰ期・Ⅱ期 13

公募制推薦入試Ⅰ期(A・B)・Ⅱ期 15

一般入試Ⅰ期(A・B) 16

一般入試Ⅱ期 17

一般入試Ⅲ期 18

センター試験利用入試Ⅰ期・Ⅱ期 19

クラブ推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期 20

ファミリー推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期 21

社会人入試Ⅰ期・Ⅱ期、帰国生入試Ⅰ期・Ⅱ期 21

学外試験場 22

本学試験場での宿泊施設のご案内(参考) 22

### 入学に関する諸情報

入学金・授業料・施設設備費・教育充実費・諸費用 23

入学手続 24

学費振替制度 24

入学辞退の取扱い 24

奨学金 24

### 2016年度入試データ

合格者平均点 25

志願者・受験者・合格者・倍率 26

志願者出身高校一覧 27

Q&A 29

2017年度 エントリーシート【自己推薦型】 31

2017年度 課題レポート 32

梅花アクセスmap 33

インターネット出願について 34

# ADMISSION POLICY

## — 入学者受け入れ方針 —

### 文化表現学部

文化表現学部では、文学、歴史、文化、創作、教育、言語、コミュニケーション、情報、メディア等にわたる幅広い領域について研究し、教育が行われています。入学者受け入れにおいては、各学科の特性を理解し、主体的に学び、自ら探求して得たものを表現していく意欲のある学生を求め、選抜を行います。各学科の学びの基礎となる基本的な知識については、各学科のアドミッションポリシーに掲げられた教科を十分に学習しておいてください。

1. 本学部では、幅広い視野と教養を身につけ、専門教育で培った能力をそれぞれに合った方法で発揮し、その成果を創造的に発信していく意欲を持った学生を求めています。
2. 各学科の学びの基礎となる教科だけでなく、その背景にある知識・教養を身につけるため、関連する教科も十分に勉強しておいてください。
3. 筆記試験においては基礎知識と読解力、小論文では読解力と文章力、面接では高等学校までに積極的にを行った学習やその他の課外活動について、適切に表現する力を評価します。

#### ● 情報メディア学科

学科の特質にしたがって、次のような能力・意欲を持った学生を求め、選抜を行います。

1. 本学科では、多様化するメディアとそれを取り巻く社会環境に関心と探究心を持ち、各種メディアを通した社会活動に自分の能力を活かしたいと思っている学生を求めています。
2. 授業では、情報やメディアの知識と理解力が必要となるので、入学前から情報関連科目を十分に学習しておいて下さい。また、情報と社会との関わりを理解するためには幅広い知識が要求されるので、国語・英語・公民などの教科もしっかり学習しておくことが望ましいと考えています。
3. 筆記試験においては基礎知識と読解力、小論文では論理的思考力と文章力、面接では高等学校までにかかわった学習やその他の課外活動について、適切に表現する力を高く評価します。

#### ● 日本文化創造学科

1. 本学科は、国際的な視野に立ち、自らの思いや考えなどを創作・イラスト・書道・Webなどで積極的に社会に発信し、新しい文化を創造していく意欲を持った学生や国語・書道教育を志す学生を求めています。
2. 学科の学びの基礎として日本語や日本文学、日本の歴史や文化の知識・教養を重視するので、入学前からこれらに関連する教科を十分に学習しておいてください。
3. 筆記試験においては漢字や語彙の基礎知識と読解力、小論文では読解力と文章力、面接では高等学校までにかかわった学習や活動について、適切に説明できる力を高く評価します。

#### ● 国際英語学科

学科の特質にしたがって、次のような能力・意欲を持った学生を求め、選抜を行います。

1. 本学科は、英語を「話し」、「聴き」、「読み」、「書く」ための基礎的な力を伸ばすとともに、異文化を理解する力、グローバルな視野、そして英語を実際に運用する力を身につけようという意欲に満ちた学生を求めています。
2. 英語で表現される内容は幅広い教養を必要とするため、英語だけでなく国語、地理歴史、公民などの教科も十分に学習しておいてください。
3. 筆記試験においては読解力、小論文では読解力と文章力、面接では高等学校までに積極的ににかかわった学習やその他の課外活動について、自分から積極的にアピールする力を高く評価します。

### 心理こども学部

心理こども学部では、人々の心理、人間関係、コミュニケーション、教育、言語、アニマルセラピー、障害児者への支援（特別支援教育）、幼児教育・保育、児童文学・絵本等にわたる幅広い領域について研究し、教育が行われています。各学科の学びの基礎となる基本的な知識については、各学科のアドミッションポリシーに掲げられた教科で十分に学習しておいてください。

1. 心理こども学部では、基礎的な教養を身につけ、主体的に学び、社会に貢献する意欲のある学生を求めています。
2. 各学科の学びの基礎となる教科だけでなく、その背景にある知識・教養を身につけるため、関連する教科も十分に学習しておいてください。
3. 筆記試験においては、基礎知識と読解力、面接では高等学校までに積極的にを行った学習やその他の課外活動について適切に表現する力を評価します。

#### ● こども学科

学科の特質にしたがって、次のような能力・意欲を持った学生を求め、選抜を行います。

1. 本学科では、こどもとこどもの本に関心を持ち、専門職としてこどもの育ちを支援できる力を身につけ、それを社会で役立てたいという意欲を持つ学生を求めています。
2. 幼児教育・保育に関する学びも、児童文学・絵本に関する学びも、日本語の知識と理解力が必要となります。「国語」を十分に学んでおいてください。また、保育者としてこどもと関わり、教育を行う立場になるためには、幅広い知識と能力が必要になります。国語以外の教科についてもしっかり学習しておいてください。
3. 筆記試験では、各試験科目の成績を、高等学校までの勉学に対する積み重ねの結果として評価します。面接試験では、コミュニケーション能力と一般的な教養を有しているかどうかを評価します。また、高等学校におけるクラブ活動や学校行事、学級運営への参画については、責任感と実行力、協調性の面から評価します。

梅花女子大学は、キリスト教精神に基づき、隣人を愛し他者を思いやることを備え、積極的に社会に貢献しようとする自立した女性の育成をめざしています。入学者受け入れにおいては、この建学の精神に理解を示し、何事にも積極的に取り組むチャレンジ精神に溢れ、学位授与の方針に謳われた学修目標を実現し、社会に貢献しようとする意欲ある学生を求めています。入学者選抜の方針は以下の通りです。

1. 多様な能力および個性をもった学生を受け入れ、互いに尊重し合い、互いに高め合う教育環境を通して、様々な社会分野で活躍、貢献できる女性を育むために、複数の入学者選抜を実施します。
2. 入学者選抜には、推薦入試、一般入試、センター試験利用入試、AO入試、社会人入試、外国人留学生入試、帰国生入試の各種入試方法を設けます。
3. 上記の各種入試方法においては、高等学校における調査書、個別学力検査、大学入試センター試験、面接、小論文および課外活動などを組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価します。

#### ● 心理学科

学科の特質にしたがって、次のような能力・意欲を持った学生を求め、選抜を行います。

1. 本学科では、日常の暮らしや人間関係に目をむけ、こどもから大人まで広くひとの心や行動に興味をもち、主体的に学ぶ姿勢を備えた学生を求めています。
2. 授業では、コミュニケーション手段としての、ことばへの理解や社会への開かれた感覚を必要とするので、「国語」や「英語」を十分に学習しておいて下さい。また、しなやかに生きる力や感性、心身を豊かに育むことをめざすので、一般教養としての数学・理科・公民・芸術その他の教科も幅広く学習しておくことが望ましいと考えています。
3. 高等学校までに身に付けた、実践的なコミュニケーション能力、一般教養について筆記試験や面接試験で評価します。

### 食文化学部

#### ● 食文化学科

食文化学科では、人間の食行動に対する総合的理解を食文化と位置付け、食の営みにおける様々な事象を分析・理解することを通じて、人間生活の向上に寄与できる人材を育成する教育が行われています。そこで本学科では、この目的を理解し、知識や技術の習得に積極的に取り組める、次のような能力・意欲を持った学生を求め、選抜を行います。

1. 本学科は、調理をはじめとして、食の営みにおける様々な事象に興味を持ち、それを分析、理解、実践することを通じて、食文化を総合的に理解し、人間生活の向上に貢献したいという意欲を持った学生を求めています。
2. 授業では、調理に関する知識や技術、食育、食の安全、食産業や食の歴史に関する知識や理解力を必要としますので、入学前から家庭、公民、地理・歴史、国語などの教科や、基礎レベルの化学・生物などをしっかり学習しておくことが望ましいと考えています。
3. 筆記試験においては各科目の理解度、小論文では読解力と文章力、面接では高等学校までに積極的にを行った学習や活動、志望動機、コミュニケーション能力、学習意欲等を総合して評価します。

### 看護保健学部

看護師または保健師、歯科衛生士、養護教諭などの資格を取得するための教育が行われ、授業には講義と技術演習、病院やクリニックなどの施設実習があります。これら教育内容に関心があり、医療・保健に関わる者または教育者として社会に貢献したいと考え、主体的に学び、努力を継続できる学生を求めています。

#### ● 看護学科

看護学科では、生活する人を対象とし、科学的根拠を活用して、慈愛の心をもち、看護を実践することができる看護専門職者の育成を目指しています。この目的を理解し、知識や技術の習得に積極的に取り組める次のような学生を求めています。

1. 人の健康や人の営みに関心のある人。
2. 人の気持ちや立場を理解し、思いやりをもってかかわることができる人。
3. 探究心をもち、自主的・主体的に学ぶために必要な基礎学力を備えた人。
4. 看護学を学びたいという意志がある人。
5. 人と連携・協力できる人。
6. 看護職者として社会に貢献したい人。

高等学校では、すべての教科が入学後の学習の基盤となるため、特定の科目に偏ることなく、幅広い基礎学力が身につくように学習に取り組んで下さい。また、課外活動や友人との交流を通して社会性や人間関係を築く力、豊かな感性を培って下さい。

入学者の選抜においては、学習やコミュニケーションに必要な語学力と、専門科目を理解するために重要となる数学または理科の基礎学力をはかる学科試験を行っています。また推薦入試や社会人入試においては、看護に対する志向性や入学後の学習意欲を問う小論文や面接試験を課しています。

#### ● 口腔保健学科

口腔保健学科では、キリスト教の愛の精神に基づき、豊かな教養と人間性を備え保健・医療・福祉の立場から、人々の健康と豊かな生活実現のため、広く社会に貢献しようとする自立した女性の育成をめざしています。入学者受け入れにおいては、この目的を理解を示し、知識や技術の習得に積極的に取り組み、学位授与の方針に謳われた学修目標が達成できるよう努力する意欲ある学生を求めています。高校で学んでおくべき科目および入学者選抜は以下の通りです。

1. 高等学校で履修すべき科目  
口腔保健学科での学びは、高等学校で学習するすべての教科の学力を幅広く身につけておくことが基礎となります。得意科目を大切に活用しながら、幅広くそれ以外の科目にも取り組んでください。なかでも生物などの理科科目や国際的視野で最先端の医療や生命科学を学ぶには英語力は重要です。また、人の話を聴く態度やコミュニケーション力、豊かな人間性を身につけるよう心掛けてください。
2. 入学者選抜の方法  
入学者の選抜にあたっては、基礎学力だけでなく意欲や多様な個性と能力を評価するため、一般入試、センター試験利用入試、指定校推薦入試、公募制推薦入試、ファミリー推薦入試や帰国生や社会人を対象とした入試試験を設け、多面的評価と複数の受験機会において、個々の力が発揮できるような選抜方法を実施します。

## 各入試のポイント

### AO入試 I期・II期

#### ポイント

- 面接試験のみ!
- 合格発表が最も早い! (I期)
- 合格後に入学金全額+授業料半額(4年間継続可)免除をめざすことが可能! (Sチャレンジ制度 P9参照)
- オープンキャンパスに参加したその日にエントリー可能! (オープンキャンパス参加型)
- 遠方からでもエントリー可能! (自己推薦型)
- エントリー費用は不要!

面接試験のみで、教科試験がなく、年内に合否判定される入試方法です。合格者は、「入学金全額」と「授業料半額(4年間継続可)」が免除となる「一般S特待生」にSチャレンジ制度でめざすことができます。(P9参照)

#### エントリーの種類

##### オープンキャンパス参加型

オープンキャンパスでAO入試対象のイベントに参加し、「イベント参加レポート」を提出。

##### 自己推薦型

「エントリーシート【自己推薦型】」と「課題レポート」を提出。

⇒詳しくはP13へ

### 公募制推薦入試 I期(A・B)・II期

#### ポイント

- 評定平均値の制限なし!
- スタンダード型と調査書重視型両方での出願も可能! 両出願の場合は合格のチャンスが2倍!
- 1日の試験で最大3学科まで出願が可能!
- 2日間試験を実施! 両日出願も可能です。(I期のみ)

出願資格に評定平均値の制限がなく、2016年以降に高等学校等を卒業された方は誰でも出願できる推薦入試です。

#### 選考方法

##### スタンダード型

1教科100点  
+  
調査書の  
評定平均値×10  
1教科100点  
調査書  
50点  
(看護学科は2教科250点満点で合否判定)

##### 調査書重視型

1教科100点  
+  
調査書の  
評定平均値×15  
1教科100点  
調査書  
75点  
調査書重視割合

※看護学科では、実施しません。

⇒詳しくはP15へ

### 一般入試 I期(A・B)・II期・III期

#### ポイント

- スタンダード型で入学金全額および授業料半額(4年間継続可)免除の特待生判定! (P11参照)
- スタンダード型と得意教科重視型両方での出願も可能! 両出願の場合は合格のチャンスが2倍!
- 1日の試験で最大3学科まで出願が可能!
- 2日間試験を実施! 両日出願も可能です。
- I期A(1/2)では、和歌山・岡山の学外試験場で受験が可能です。(P22参照)

#### 一般入試 I期(A・B)

「国語」・「外国語」・「数学または理科(生物)」から2教科選択受験となります(日本文化創造学科は「国語」を、国際英語学科は「外国語」を必須教科とし、1教科のみ選択)。看護学科は3教科受験となります。スタンダード型は特待生対応入試です。

#### 選考方法

##### スタンダード型(特待生判定付)

1教科100点×2教科  
の200点満点で  
合否判定(特待生判定)  
1教科100点  
1教科100点  
(看護学科は3教科300点満点で合否判定)

##### 得意教科重視型

1教科100点×2  
(高得点の1教科を2倍に換算)  
+1教科  
の300点満点で合否判定  
1教科×2倍  
200点  
高得点の  
教科を2倍  
1教科  
100点  
※看護学科では実施しません。

⇒詳しくはP16へ

#### ポイント

- 1日の試験で、最大3学科まで出願が可能!

#### 一般入試 II期

I期と同様、2教科選択受験とし、日本文化創造学科と国際英語学科は必須教科と、もう1教科を選択とします。看護学科は3教科受験となります。

⇒詳しくはP17へ

#### 一般入試 III期

1教科受験となります。日本文化創造学科と国際英語学科は必須教科があります。看護保健学部は実施しません。

⇒詳しくはP18へ

### センター試験利用入試 I期・II期

#### ポイント

- 授業料半額(4年間継続可)免除の特待生判定を行います! (P11参照)
- 複数の学科に出願が可能です。

本学独自の個別学力試験はありません。学科が指定したセンター試験の教科・科目の点数によって合否判定を行います。

⇒詳しくはP19へ

### クラブ推薦入試 I期・II期

#### ポイント

- 特待生制度あり! (P11参照)
- 書類審査と面接のみ!
- 合格後「一般S特待生」にチャレンジ可能! (P9参照)

クラブ活動に力を入れていた方のための、クラブ推薦入試です。出願後は専願となります。

募集対象となるクラブは、チアリーディング、洋弓(アーチェリー)、硬式テニス、卓球、書道です。チアリーディング、洋弓(アーチェリー)、硬式テニス、卓球は、活動実績の種目を問いません。

⇒詳しくはP20へ

### ファミリー推薦入試 I期・II期

#### ポイント

- 合格者全員、入学金全額を免除!
- 合格後「一般S特待生」にチャレンジ可能! (P9参照)

4親等以内の親族に本学卒業生あるいは在学生がいる方への推薦入試です。出願後は専願となります。

⇒詳しくはP21へ

### 社会人入試 I期・II期 帰国生入試 I期・II期

#### ポイント

- I期のみ合格後「一般S特待生」にチャレンジ可能! (P9参照)

社会人入試: 高校卒業以上の満22歳以上の女子で、本学を専願とする方が社会人入試制度を利用できます。

帰国生入試: 外国の教育機関に2年以上継続して在籍した方で、本学を専願とする方が帰国生入試制度を利用できます。

⇒詳しくはP21へ

# 2017年度入試日程・募集人員

選考区分	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日	募集人員										特待生制度
						文化表現学部			心理こども学部		食文化学部	看護保健学部				
						情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科			
指定校推薦入試	専願	指定校推薦入試での出願を お考えの方は、高等学校の進路指導部にご確認ください。										○				
AO入試	I期	9/1(木)～9/12(月) 郵送での出願は9/10(土)まで(消印有効)	9/17(土)	本学	9/24(土)	【1次手続】10/12(水) 【2次手続】10/26(水)	8	3	3	13	10	11	—	—		
	II期	10/21(金)～11/7(月) 郵送での出願は11/5(土)まで(消印有効)	11/12(土)	本学	11/19(土)	【1次手続】12/7(水) 【2次手続】12/21(水)										
公募制推薦入試	I期A・B	10/7(金)～10/24(月) 郵送での出願は10/22(土)まで(消印有効)	A 10/29(土) B 10/30(日)	本学	11/5(土)	【1次手続】11/16(水) 【2次手続】11/30(水)	10	6	6	15	11	12	24	20		
	II期	11/10(木)～11/28(月) 郵送での出願は11/24(木)まで(消印有効)	12/3(土)	本学	12/10(土)	【1次手続】12/21(水) 【2次手続】1/11(水)	5	3	3	7	5	6	6	6		
一般入試	I期A・B <small>Sチャレンジ対応</small>	1/5(木)～1/23(月) 郵送での出願は1/19(木)まで(消印有効)	A 1/28(土) B 1/29(日)	本学 和歌山 岡山 本学	2/4(土)	【1次手続】2/22(水) 【2次手続】3/8(水)	15	8	8	21	16	18	35	30	○	
	II期	2/2(木)～2/20(月) 郵送での出願は2/16(木)まで(消印有効)	2/25(土)	本学	3/4(土)	【一括方式】3/22(水)	4	2	2	6	5	5	6	5		
	III期	2/23(木)～3/13(月) 郵送での出願は3/9(木)まで(消印有効)	3/18(土)	本学	3/25(土)	【一括方式】3/29(水)	2	2	2	2	2	2	—	—		
センター試験 利用入試	I期	1/5(木)～2/13(月) 郵送での出願は2/11(土)まで(消印有効)	個別試験無		2/25(土)	【一括方式】3/22(水)	2	2	2	2	2	2	3	2	○	
	II期	2/11(土)～3/13(月) 郵送での出願は3/11(土)まで(消印有効)	個別試験無		3/25(土)	【一括方式】3/29(水)	1	1	1	1	1	1	1	1	○	
クラブ推薦入試	I期	9/1(木)～9/12(月) 郵送での出願は9/10(土)まで(消印有効)	9/17(土)	本学	9/24(土)	【1次手続】10/12(水) 【2次手続】10/26(水)							※	—	※	○
	II期	10/21(金)～11/7(月) 郵送での出願は11/5(土)まで(消印有効)	11/12(土)	本学	11/19(土)	【1次手続】12/7(水) 【2次手続】12/21(水)							※	—	—	○
ファミリー推薦入試	I期	9/1(木)～9/12(月) 郵送での出願は9/10(土)まで(消印有効)	9/17(土)	本学	9/24(土)	【1次手続】免除 【2次手続】10/26(水)							※	—	※	
	II期	11/10(木)～11/28(月) 郵送での出願は11/24(木)まで(消印有効)	12/3(土)	本学	12/10(土)	【1次手続】免除 【2次手続】1/11(水)							※	—	—	
社会人入試	I期	11/10(木)～11/28(月) 郵送での出願は11/24(木)まで(消印有効)	12/3(土)	本学	12/10(土)	【1次手続】12/21(水) 【2次手続】1/11(水)							※			
	II期	2/10(金)～2/27(月) 郵送での出願は2/24(金)まで(消印有効)	3/3(金)	本学	3/11(土)	【一括方式】3/22(水)							※	—	—	
帰国生入試	I期	11/10(木)～11/28(月) 郵送での出願は11/24(木)まで(消印有効)	12/3(土)	本学	12/10(土)	【1次手続】12/21(水) 【2次手続】1/11(水)							※	—	※	
	II期	2/10(金)～2/27(月) 郵送での出願は2/24(金)まで(消印有効)	3/3(金)	本学	3/11(土)	【一括方式】3/22(水)							※	—	—	

## 入試日程・募集人員 に関する注意事項

- 公募制推薦入試I期、一般入試I期はAおよびBの両日受験も可能です。
- 上記以外に学内推薦入試(梅花高等学校対象)、外国人留学生入試を実施します。
- 募集人員欄の「—」は「募集しない」、「※」は「若干名」をあらわします。
- 公募制推薦入試I期(A・B)、一般入試I期(A・B)の各合格者については受験者数により按分します。
- 専願入試：合格すれば入学することが条件。ただし、「Sチャレンジ制度」において、一般入試I期に限り入学手続き学科のみへの受験を認めます。

# 入学検定料免除制度

## 制度内容

受験生の経済的負担軽減のため、入学検定料免除制度を設けています。

- 初めての出願時<sup>※1</sup>に、入学検定料(30,000円)を納入すれば、同一年度内に限り、2回目以降の出願は**入学検定料が無料**となります。
- 最大3学科<sup>※2</sup>まで**無料**<sup>※3</sup>で出願できます。

センター試験利用入試は、入学検定料免除制度の対象外となります。

例 2017年度 公募制推薦入試I期Aで3学科併願する場合 [情報メディア学科・心理学科・食文化学科]



さらにチャンス!

公募制推薦入試の合格者も、本制度を利用して再度一般入試I期を受験し、「一般S特待生」をめざすことができます。詳しくはP.11の「特待生制度」をご覧ください。

- ※1 センター試験利用入試I期・II期は対象外となります。
- ※2 併願可能な学科についての詳細は、必ずホームページまたは学生募集要項をご確認ください。
- ※3 3学科出願が可能な選考区分は、公募制推薦入試I期・II期、一般入試I期・II期・III期における、同一選考区分。

## 【S(スカラシップ)チャレンジ制度】

### 制度内容

年内の専願入試合格者が入学手続き学科に限り、「一般S特待生」の権利を得るために一般入試I期(スタンダード型)に無料で出願できる制度です。

- 出願は入学手続きを行った学科のみになります。
- 出願は一般入試I期(スタンダード型)のみ可能です。
- 入学検定料は免除されます。
- 既専願入試合格者のため、特待生判定結果のみ通知し、可否の結果は通知しません。

対象 専願入試のうち、年内に合格と認められた者。  
(指定校推薦入試、AO入試、クラブ推薦入試、ファミリー推薦入試、学内推薦入試、社会人入試I期、帰国生入試I期 etc)



「一般S特待生」に認定され、4年間継続した場合の免除額 (単位:円)

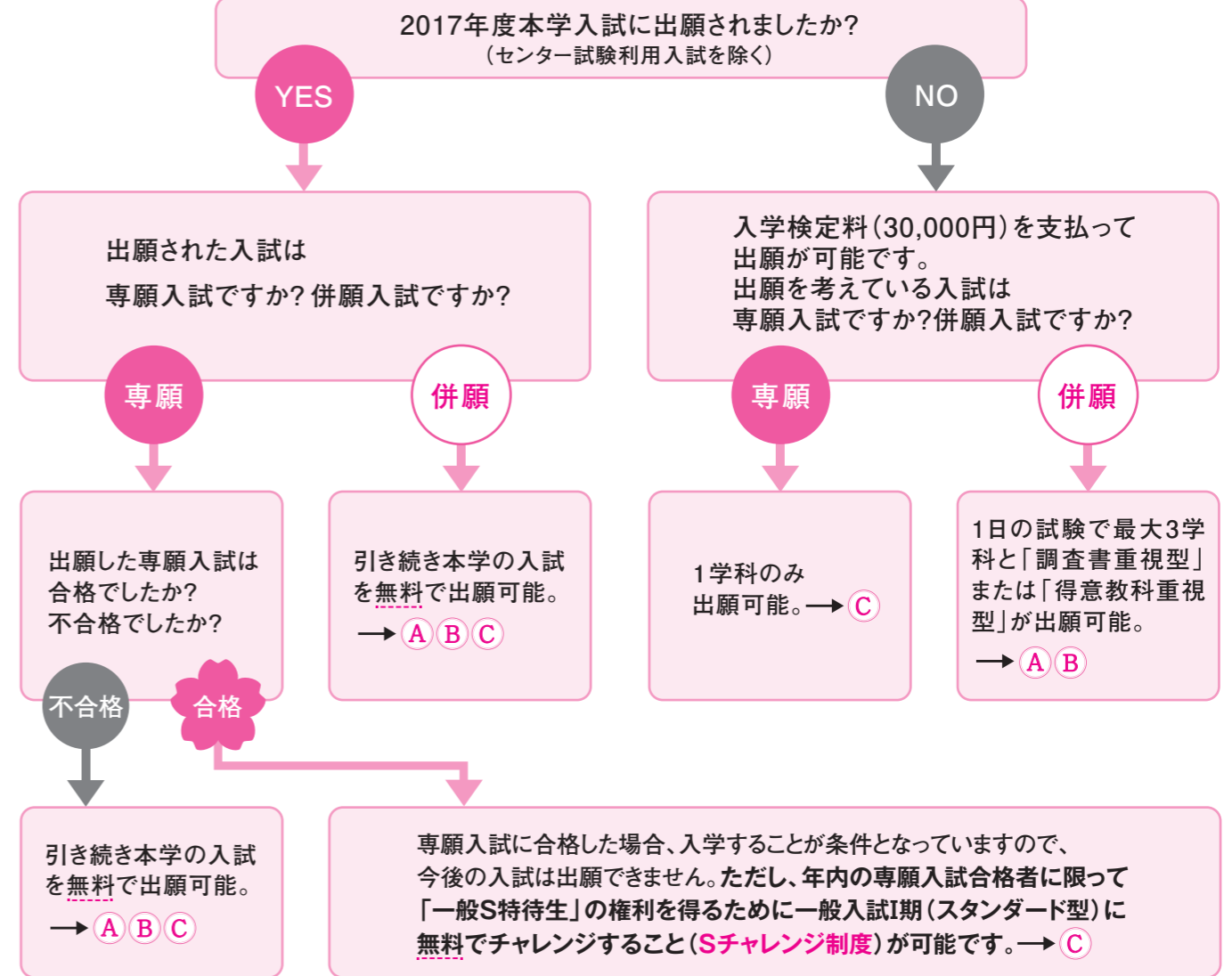
文化表現学部			心理こども学部		食文化学部	看護保健学部	
情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科
2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,300,000	2,035,000

認定基準<sup>※</sup>を満たして**一般S特待生**になると、**入学金全額+授業料半額(4年間継続可)**免除

※特待生の詳細についてはP.11をご覧ください。※免除額は2016年度学生納付金(実績)を基に算出しています。

## 入学検定料免除制度の利用方法

センター試験利用入試は「入学検定料免除制度」の対象外となります。センター試験利用入試を受験を考えている方は◎をご覧ください。



### A 公募制推薦入試

- I期・II期とも最大3学科まで出願可能
- I期はA・B両日程出願可能
- + 調査書重視型 (看護学科を除く)

### B 一般入試

- I期・II期・III期とも最大3学科まで出願可能
- I期はA・B両日程出願可能
- + 得意教科重視型 (I期のみ・看護学科を除く)

### C その他の専願入試

- 1学科のみ出願可能
- 専願入試に合格した場合、入学することが条件となっています。ただし、年内に合格された方は入学手続き学科に限り「一般S特待生」の権利を得るために一般入試I期(スタンダード型)に無料でチャレンジすること(Sチャレンジ制度)が可能です。

### D センター試験利用入試

1出願につき15,000円  
複数出願が可能です。入学検定料は出願学科数×15,000円となります。

# 特待生制度

ここがスゴイ!

年内合格者にもチャンス!

## 一般S特待生

Sチャレンジ制度対応(注1)

入学金全額

+

授業料半額  
(4年間継続可)

免除(注2)

初めて受験する人も、年内の入試を受験した人も、一般入試I期(スタンダード型)を受験して「一般S特待生」をめざすことができます。基準を満たして「一般S特待生」になると、入学金全額と授業料半額(4年間継続可)免除になります。

初めて受験する人 一般入試I期 受験

検定料 30,000円

一般S  
特待生

(認定基準を満たした人)

入学金全額

+ 授業料半額(注2)

(4年間継続可)

免除

年内に合格している人(特待生の人も含む)

既に特待生に  
認定された方も、  
チャレンジ可能!

検定料 無料

で

一般入試I期に  
チャレンジできる!

一般入試I期 受験

Sチャレンジ制度(注1) 指定校推薦入試 AO入試 その他の専願入試

入学検定料免除制度 併願入試で合格した人や、年内の入試で不合格となった人

充実した  
ラインナップ  
をご紹介します!

特待生制度一覧 高校での成績(評定平均値・クラブ実績)や、入学試験結果、入学後の学習成果など、様々な頑張りを応援します。

特待生制度の種類 入学初年度の免除内容 継続可能期間 認定基準

●選考区分:一般入試I期(スタンダード型)

一般S特待生	全額 入学金免除	+ 半額 授業料免除	4年間継続可(注2)	受験学科の合否判定総点の得点率が70%以上かつ、合格者の上位20%以内の者。
--------	----------	------------	------------	--

●選考区分:センター試験利用入試I期・II期

センター試験利用特待生	半額 入学金免除	半額 授業料免除	4年間継続可(注2)	受験学科の合否判定総点の得点率が70%以上かつ、合格者の上位20%以内の者。
-------------	----------	----------	------------	--

●選考区分:指定校推薦入試

指定校特待生	全額 入学金免除			高等学校第3学年1学期までの全体の評定平均値が3.8以上の者(看護学科のみ4.3以上)
--------	----------	--	--	---

●選考区分:クラブ推薦入試I期・II期(募集種目:チアリーディング、洋弓(アーチェリー)、硬式テニス、卓球、書道) 該当者:入学後、募集種目で活動する者。\*特待生の認定は、出願時までの成績で行います。

指定強化クラブ	S特待生	全額 入学金免除	4年間継続可(注3)	指定強化クラブAの基準を満たす者のうち特に優秀な成績を収め、本学が特待生としてふさわしいと認定した者(団体種目・個人種目は問わない)。特に優秀な成績とは、全国大会等で上位入賞や国際大会出場等(日本代表選手等)、もしくはそれと同等の実績。*
	A特待生	半額 入学金免除	4年間継続可(注3)	都道府県の大会等で3位以上、もしくはそれと同等の成績を収め、本学が特待生としてふさわしいと認定した者(団体種目・個人種目は問わない)。*
	B特待生	半額 入学金免除	4年間継続可(注3)	都道府県の大会等で優秀な成績を収め、本学が特待生としてふさわしいと認定した者(団体種目・個人種目は問わない)。優秀な成績とは、都道府県の大会等において概ね8位以内、もしくはそれと同等の実績。*

\*書道の基準については入試センターまでお問い合わせください。

入学後にもチャンスあり!

学長奨励 年額30万円免除

年度末評価の上位者(本学所定の単位を取得し、かつ各学年・各学科における全学生の上位3%以内の者)が対象となります。

(注1) 専願入試で合格し、入学手続きを完了した者は他の選考に出願できません。ただし、「Sチャレンジ制度」により、「一般S特待生」の権利を得るために、一般入試I期に出願できます(出願は、入学手続き完了学科に限る)。

(注2) 継続するには、本学所定の単位(年間最低20単位以上修得かつ1年目:31単位以上、2年目:62単位以上、3年目:93単位以上)を修得することに加え、成績基準を満たす必要があります。

(注3) 入学後、学業とクラブ活動の両立が不可能になった場合は、それ以降の特待生資格は失われます。指定強化クラブS・A特待生を継続するには、本学所定の単位(年間最低20単位以上修得かつ、1年目:31単位、2年目:62単位以上、3年目:93単位以上)を修得する必要があります。

\*授業料免除には、施設設備費・教育実習費・諸費用は含まれません。\*休学した場合は、特待生資格を失います。\*特待生制度は併給できません。\*継続の対象は授業料のみです。

## 特待生制度免除額

【特待生最大免除額】

(単位:円)

特待生制度の種類	文化表現学部			心理こども学部		食文化学部	看護保健学部		継続可能期間
	情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科	
指定校特待生	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
指定強化クラブS特待生	3,670,000	3,670,000	3,670,000	3,670,000	3,670,000	3,670,000	—	3,670,000	4年間継続可
指定強化クラブA特待生	1,835,000	1,835,000	1,835,000	1,835,000	1,835,000	1,835,000	—	1,835,000	4年間継続可
指定強化クラブB特待生	410,000	410,000	410,000	410,000	410,000	410,000	—	410,000	
一般S特待生	2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,035,000	2,300,000	2,035,000	4年間継続可
センター試験利用特待生	1,835,000	1,835,000	1,835,000	1,835,000	1,835,000	1,835,000	2,100,000	1,835,000	4年間継続可

【初年度学生納付金比較】

免除前

(単位:円)

	文化表現学部			心理こども学部		食文化学部	看護保健学部	
	情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科
初年度学生納付金	1,375,010	1,355,010	1,385,010	1,375,010	1,395,010	1,445,010	1,793,150	1,498,150

免除後

(単位:円)

特待生制度の種類	文化表現学部			心理こども学部		食文化学部	看護保健学部	
	情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科
指定校特待生	1,175,010	1,155,010	1,185,010	1,175,010	1,195,010	1,245,010	1,593,150	1,298,150
指定強化クラブS特待生	555,010	535,010	565,010	555,010	575,010	625,010	—	678,150
指定強化クラブA特待生	965,010	945,010	975,010	965,010	985,010	1,035,010	—	1,088,150
指定強化クラブB特待生	965,010	945,010	975,010	965,010	985,010	1,035,010	—	1,088,150
一般S特待生	765,010	745,010	775,010	765,010	785,010	835,010	1,105,650	888,150
センター試験利用特待生	965,010	945,010	975,010	965,010	985,010	1,035,010	1,305,650	1,088,150

例えば食文化学科では

一般S特待生 になると、4年間で2,035,000円が免除されます。

《例》



## ポイント

- 合格者はSチャレンジ制度により、**入学金全額+授業料半額(4年間継続可)免除をめざすことが可能です**(P9参照)。
- 【オープンキャンパス参加型】5月以降のオープンキャンパスに参加したその日にエントリーができます。
- 【自己推薦型】遠方からでも本冊子付属の「エントリーシート」、「課題レポート」を提出することでエントリーができます。
- **出願まではエントリー費用等一切かかりません。**
- 出願後は専願となります。合格した場合は入学辞退はできません。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

本学の教育目的に深い理解を示し、以下の(1)～(3)のいずれかに該当する本学を専願とする女子。

- (1) 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2017年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。

※該当者はP29をご覧ください。

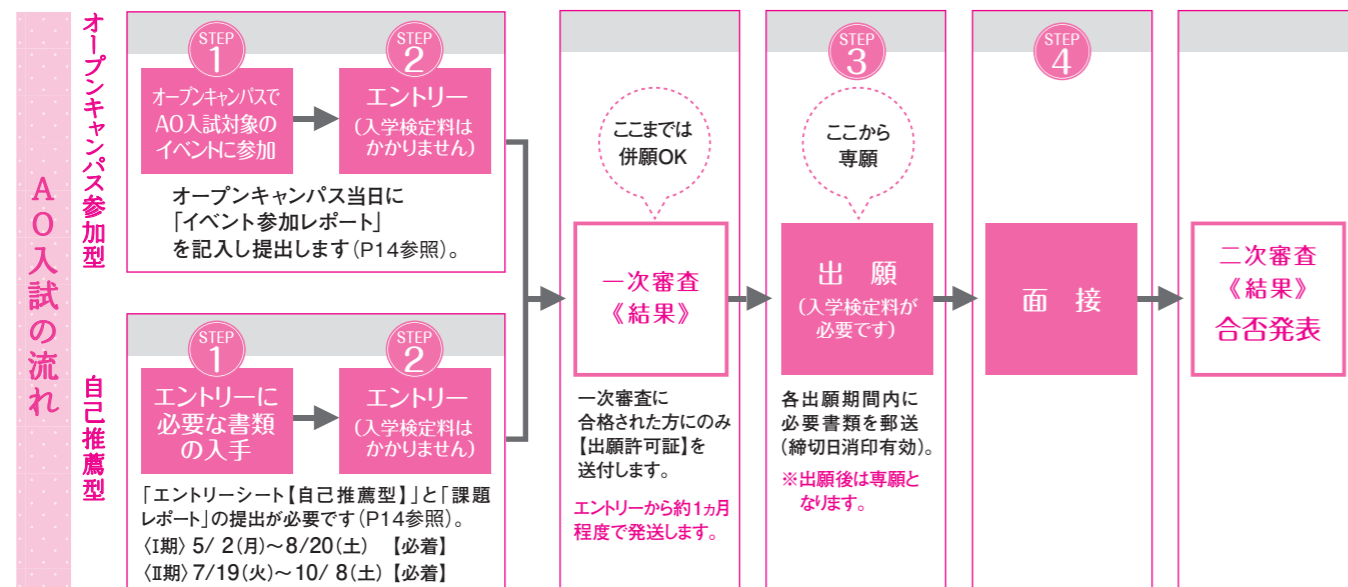
## 日程

区分	エントリー期間※	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
I 期	【オープンキャンパス参加型】 5/29(日)、6/19(日)、7/10(日)、 7/17(日)、8/7(日)、8/11(木)、 8/12(金) 【自己推薦型】 5/2(月)～8/20(土)	9/ 1(木)～9/12(月) 郵送での出願は9/10(土) 〆切(消印有効)	9/17(土)	本学	9/24(土)	1次手続 10/12(水) 2次手続 10/26(水) 手続の詳細はP24をご覧ください
II 期	【オープンキャンパス参加型】 8/7(日)、8/11(木)、8/12(金)、 9/4(日)、10/2(日) 【自己推薦型】 7/19(火)～10/8(土)	10/21(金)～11/ 7(月) 郵送での出願は11/5(土) 〆切(消印有効)	11/12(土)	本学	11/19(土)	1次手続 12/ 7(水) 2次手続 12/21(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

※【オープンキャンパス参加型】は、オープンキャンパス当日エントリーです。【自己推薦型】は、エントリー締切日必着。

## 選考方法 【オープンキャンパス参加型】【自己推薦型】共通

書類審査、面接の総合評価により可否を判定。



## AO入試のエントリー方法

### オープンキャンパス参加型

- ① 以下のオープンキャンパス開催日に参加  
5/29(日)、6/19(日)、7/10(日)、7/17(日)、8/7(日)、8/11(木)、8/12(金)、9/4(日)、10/2(日)
- ② AO対象イベントに参加し、「イベント参加レポート」を記入してエントリー

### 自己推薦型

- ① 「エントリーシート【自己推薦型】」「課題レポート」をホームページよりダウンロード、または本冊子P31-32を使用し記入
- ② 「エントリーシート【自己推薦型】」「課題レポート」をエントリー期間内に提出することでエントリー

## AO入試募集学科の紹介

学部	学科	学びの内容	本学科では、例えば以下のような興味・希望のある方を求めています
文化表現学部	情報メディア学科	ビジネスに必要なITスキルを身につけ、広告や放送、ゲーム・デザインなど、社会を取り巻くメディア全般について学びます。プロの指導によるアナウンサー養成コースを設けているのも特色の1つです。さらに2014年度よりファッションビジネスコースを新設し、女性の美的感性を生かしてファッション業界で活躍できるビジネスウーマンの育成をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広告・出版などのマスコミ関係の仕事がしたい</li> <li>● アナウンサーになりたい</li> <li>● ゲームやアニメを作る仕事したい</li> <li>● 医療事務の仕事がしたい</li> <li>● 図書館司書の仕事したい</li> <li>● 金融・商社など一般企業で仕事したい</li> <li>● 百貨店、アパレル・ファッション業界で仕事したい</li> </ul>
	日本文化創造学科	歴史・文学、マンガ・イラスト、書道の学びを通して、自己表現に必要な知識と理解力を養い、多彩な表現能力と豊かな創造力を身につけた女性を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 作家・イラストレーターになりたい</li> <li>● 広告・出版などのマスコミ関係の仕事がしたい</li> <li>● 旅行・観光業界に就職したい</li> <li>● 図書館司書の仕事したい</li> <li>● 医療事務の仕事がしたい</li> <li>● 教員(国語・書道)になりたい</li> <li>● 金融・商社など一般企業で仕事したい</li> </ul>
	国際英語学科	ネイティブ教員による授業の多さが特色。多様な「海外留学」の制度を準備しています。こどもに英語を教えるスキルや旅行・観光・ホテルビジネスに必要な知識を身につけ、実践的な英語力と英語コミュニケーション能力を備えた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航空業界の仕事がしたい</li> <li>● 旅行・観光業界に就職したい</li> <li>● こどもに英語を教えたい</li> <li>● 医療事務の仕事がしたい</li> <li>● 金融・商社など一般企業で仕事したい</li> <li>● 図書館司書の仕事したい</li> <li>● 教員(英語)になりたい</li> </ul>
心理こども学部	こども学科	幼児教育や保育の現場ですぐに活躍できる実践力を身につけることをめざします。こどもの年齢や発達に適した絵本の読み聞かせができ、音楽を通してこどもと体を動かすことを楽しむ人を育てます。また、多様な保育形態や幅広い年齢のこどもに対応できる人を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幼稚園・保育所(園)・こども園の先生になりたい</li> <li>● リトミックの先生になりたい</li> <li>● ベビーシッターになりたい</li> <li>● 児童館で仕事したい</li> <li>● 児童養護施設で働きたい</li> </ul>
	心理学科	心理学科では、自分や他人の心を理解する様々な方法を学び、カウンセリングや特別支援教育、動物を介したふれあい活動(アニマルセラピー)、市場調査などの専門技術を修得します。これらの専門性を活かして、学校・教育・福祉施設、企業など、幅広い分野で活躍できる「こころの専門家」を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カウンセラーなど人を援助する心の専門家になりたい</li> <li>● 教員(公民・特別支援)になりたい</li> <li>● アニマルセラピーに興味がある</li> <li>● 動物・ペット関連の仕事がしたい</li> <li>● 営業・販売・マーケティングの仕事がしたい</li> </ul>
食文化学部	食文化学科	「食」に関する幅広い学びを展開。調理・製菓技術の修得から実践的なビジネス知識まで、さまざまなスキルを身につけることが可能です。また、企業へのインターンシップや業界研究などを充実させ、徹底したキャリア支援を実施。「食」に関わるあらゆる仕事で活躍できる人材の育成をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食文化について楽しく学びたい</li> <li>● HACCPの資格をとり食品メーカーで働きたい</li> <li>● ホテル・レストランにつとめたい</li> <li>● 調理師の資格をとりシェフになりたい</li> <li>● 菓子製造技能士の資格をとりパティシエになりたい</li> <li>● 教員(家庭)になりたい</li> </ul>
看護保健学部	看護学科	2017年度入試では実施しない	2017年度入試では実施しない
	口腔保健学科	2017年度入試では実施しない	2017年度入試では実施しない



# 公募制推薦入試 I 期(A・B)・II 期

併願可 インターネット出願可

## ポイント

I 期  
II 期  
共通

- 出願資格に**評定平均値の制限はありません**。
- 調査書の評定平均値を点数化し加算するので、普段の学業成果が活かれます。
- 1日の試験で最大3学科+調査書重視型(看護学科除く)の出願が可能です(志望学科の指定する試験教科の受験が必要)。また、他の大学との併願も可能です。
- スタンダード型に出願していれば、**調査書重視型が入学検定料無料で出願できます**。
- 受験者は、入学検定料免除制度により、無料で一般入試I期にチャレンジし、特待生がめざせます。(P9参照)

I 期  
のみ

- 2日間試験を実施しますので試験日が選べます。また、**A・B両日出願も可能**です。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

- 本学の教育目的に深い理解を示し、以下の(1)~(3)のいずれかに該当し、出身学校の調査書および推薦書が提出できる女子(※1)。
- (1)高等学校(中等教育学校を含む)を2016年以降に卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
  - (2)通常の課程による12年の学校教育を2016年以降に修了した者、または2017年3月修了見込みの者。
  - (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると2016年以降に認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※2)。

※1.高等学校卒業程度認定試験に合格された方が出願される場合は、推薦書の提出は不要です。  
※2.該当者はP29をご覧ください。

## 日程

区分	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
I 期	10/7(金)~10/24(月) 郵送での出願は10/22(土)〆切(消印有効)	A 10/29(土)	本学	11/5(土)	1次手続 11/16(水) 2次手続 11/30(水) 手続の詳細はP24をご覧ください
		B 10/30(日)			
II 期	11/10(木)~11/28(月) 郵送での出願は11/24(木)〆切(消印有効)	12/3(土)	本学	12/10(土)	1次手続 12/21(水) 2次手続 1/11(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

## 選考方法

●スタンダード型(全員受験)  
基礎適性検査:1教科60分、マークカード方式

	国語	外国語	調査書	合計
文化表現学部 心理こども学部 食文化学部 看護保健学部・口腔保健学科	(いずれか1教科) 100点※	(いずれか1教科) 100点※	(全体の評定 平均値×10点) 50点	150点
看護保健学部・看護学科			100点	100点

●調査書重視型(希望者のみ受験)

	国語	外国語	調査書	合計
文化表現学部 心理こども学部 食文化学部 看護保健学部・口腔保健学科	(いずれか1教科) 100点※	(いずれか1教科) 100点※	(全体の評定 平均値×15点) 75点	175点
看護保健学部・看護学科				

※学科の指定する受験教科は下表「学科別受験教科一覧」を参照してください。  
(注)看護学科では調査書重視型は実施しません(スタンダード型のみ)。調査書重視型に出願する場合は、同一試験のスタンダード型に出願していることが出願条件となります。

例えば...

スタンダード型	Aさん 調査書の 評定平均値 3.0	Bさん 調査書の 評定平均値 4.0
1教科 調査書	$60 + 3.0 \times 10 = 90$ 点 150点満点	$50 + 4.0 \times 10 = 90$ 点 150点満点

調査書重視型

調査書重視型	Aさん 調査書の 評定平均値 3.0	Bさん 調査書の 評定平均値 4.0
1教科 調査書	$60 + 3.0 \times 15 = 105$ 点 175点満点	$50 + 4.0 \times 15 = 110$ 点 175点満点

調査書の評定平均値が高いと得点比率アップ!

## 学科別受験教科一覧

時間割	基礎適性検査(注)								
	判定教科数	情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科
1時間目	国語	○	●	○	○	○	○	●	○
2時間目	外国語	○	○	●	○	○	○	○	○

●は必須。○は1教科選択(受験する教科は当日選択)。  
○について2教科受験した場合は、高得点の教科を合否判定に使用。

(注) 問題はすべて全学科共通です。

《出題範囲》

「国語」……国語総合(古文・漢文を除く)  
「外国語」……コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II(リスニングを除く)

# 一般入試 I 期(A・B)

特待生対応 併願可 インターネット出願可

## ポイント

- スタンダード型のみ特待生対応入試です(P11参照)。
- 「Sチャレンジ制度」対応入試です(P9参照)。
- 1日の試験で最大3学科+得意教科重視型(看護学科除く)の出願が可能です(志望学科の指定する試験教科の受験が必要)。また、他の大学との併願も可能です。
- スタンダード型に出願していれば、**得意教科重視型が入学検定料無料で出願できます**。高得点教科を2倍に換算するので**得意教科があれば断然有利**です。
- 2日間試験を実施しますので試験日が選べます。また、**A・B両日出願も可能**です。
- I期Aでは学外試験会場を2会場設けます(詳細はP22をご覧ください)。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

- 以下の(1)~(3)のいずれかに該当する女子。
- (1)高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
  - (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2017年3月修了見込みの者。
  - (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。

※該当者はP29をご覧ください。

## 日程

出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
1/5(木)~1/23(月) 郵送での出願は1/19(木)〆切(消印有効)	A 1/28(土)	本学 和歌山 岡山	2/4(土)	1次手続 2/22(水) 2次手続 3/8(水) 手続の詳細はP24をご覧ください
	B 1/29(日)	本学		

## 選考方法

●スタンダード型(全員受験)  
学力試験:1教科60分、マークカード方式

	国語	外国語	数学	理科(生物)	判定教科数	合計
文化表現学部 心理こども学部 食文化学部 看護保健学部・口腔保健学科	100点	100点	(いずれか1教科) 100点		2教科※	200点
看護保健学部・看護学科			100点	100点	(いずれか1教科) 100点	3教科※

●得意教科重視型(希望者のみ受験)

	国語	外国語	数学	理科(生物)	得意教科	合計
文化表現学部 心理こども学部 食文化学部 看護保健学部・口腔保健学科	100点	100点	(いずれか1教科) 100点		合否判定に使用する 2教科のうち、高得点 教科を2倍に換算※	300点
看護保健学部・看護学科						

※学科の指定する受験教科は下表「学科別受験教科一覧」を参照してください。  
(注)看護学科では得意教科重視型は実施しません(スタンダード型のみ)。得意教科重視型に出願する場合は、同一試験のスタンダード型に出願していることが出願条件となります。

例えば...

スタンダード型	Aさん	Bさん
1教科 1教科	$60 + 40 = 100$ 点 200点満点	$80 + 20 = 100$ 点 200点満点
得意教科重視型	$60 \times 2 + 40 = 160$ 点 300点満点 得点の高い教科が2倍換算	$80 \times 2 + 20 = 180$ 点 300点満点 得点の高い教科が2倍換算

得意教科があれば得点比率アップ!

## 学科別受験教科一覧

時間割	試験教科(注)								
	判定教科数	情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科
1時間目	国語	○	●	△	○	○	○	●	○
2時間目	外国語	○	△	●	○	○	○	○	○
3時間目	数学	○	△	△	○	○	○	○	○
	理科(生物)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)

●は必須。  
○から2教科選択(受験する教科は当日選択)。  
△から1教科選択(受験する教科は当日選択)。  
○および△から必要教科数以上受験した場合は高得点の教科を合否判定に使用。

(注) 問題はすべて全学科共通です。

《出題範囲》

「国語」……国語総合(古文・漢文を除く)  
「外国語」……コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II(リスニングを除く)

「数学」……数学I・数学A  
「理科(生物)」……生物基礎の全範囲および生物の(4)生態と環境(5)生物の進化と系統を除く範囲

# 一般入試Ⅱ期

併願可 インターネット出願可

## ポイント

- 1日の試験で最大3学科まで出願が可能です(志望学科の指定する試験教科の受験が必要)。また、他の大学との併願も可能です。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

以下の(1)～(3)のいずれかに該当する女子。

- (1) 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2017年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。  
※該当者はP29をご覧ください。

## 日程

出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
2/2(木)～2/20(月) 郵送での出願は2/16(木)まで(消印有効)	2/25(土)	本学	3/4(土)	一括方式 3/22(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

## 選考方法

学力試験:1教科60分、マークカード方式

	国語	外国語	数学	理科(生物)	判定教科数	合計
文化表現学部 心理こども学部 食文化学部 看護保健学部・口腔保健学科	100点	100点	(いずれか1教科) 100点		2教科*	200点
看護保健学部・看護学科	100点	100点	(いずれか1教科) 100点		3教科*	300点

※学科の指定する受験教科は下表「学科別受験教科一覧」を参照してください。

## 学科別受験教科一覧

時間割	試験教科(注) 判定教科数	情報メディア	日本文化創造	国際英語	こども	心理	食文化	看護	口腔保健
		学科	学科	学科	学科	学科	学科	学科	学科
1時間目	国語	○	●	△	○	○	○	●	○
2時間目	外国語	○	△	●	○	○	○	●	○
3時間目	数学	○	△	△	○	○	○	●	○
	理科(生物)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)	(数・理から1教科)

●は必須。  
○から2教科選択  
(受験する教科は当日選択)  
△から1教科選択。  
(受験する教科は当日選択)。  
○および△から必要教科数以上受験した場合は高得点の教科を合否判定に使用。

(注) 問題はすべて全学科共通です。

《出題範囲》

「国語」……国語総合(古文・漢文を除く)

「外国語」……コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II(リスニングを除く)

「数学」……数学I・数学A

「理科(生物)」……生物基礎の全範囲および生物の(4)生態と環境(5)生物の進化と系統を除く範囲

# 一般入試Ⅲ期

併願可 インターネット出願可

## ポイント

- 1日の試験で最大3学科まで出願が可能です(志望学科の指定する試験教科の受験が必要)。また、他の大学との併願も可能です。
- 看護保健学部は募集しません。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

以下の(1)～(3)のいずれかに該当する女子。

- (1) 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2017年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。  
※該当者はP29をご覧ください。

## 日程

出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
2/23(木)～3/13(月) 郵送での出願は3/9(木)まで(消印有効)	3/18(土)	本学	3/25(土)	一括方式 3/29(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

## 選考方法

学力試験:1教科60分、マークカード方式

	国語	外国語	判定教科数	合計
文化表現学部 心理こども学部 食文化学部	(いずれか1教科) 100点		1教科*	100点

※学科の指定する受験教科は下表「学科別受験教科一覧」を参照してください。

## 学科別受験教科一覧

時間割	試験教科(注) 判定教科数	情報メディア	日本文化創造	国際英語	こども	心理	食文化
		学科	学科	学科	学科	学科	学科
1時間目	国語	○	●	○	○	○	○
2時間目	外国語	○	○	●	○	○	○

●は必須。  
○から1教科選択  
(受験する教科は当日選択)。  
○から必要教科数以上  
受験した場合は高得点の  
教科を合否判定に使用。

(注) 問題はすべて全学科共通です。

《出題範囲》

「国語」……国語総合(古文・漢文を除く)

「外国語」……コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II(リスニングを除く)

# センター試験利用入試Ⅰ期・Ⅱ期



## ポイント

- 「センター試験利用入試特待生」対応入試です(P11参照)。
- 複数の学科に出願が可能です。
- 本学独自の個別学力試験は課しません。大学入試センター試験の結果のみで合否を判定します。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

平成29年度大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目を受験した者で、以下の(1)～(3)のいずれかに該当する女子。

- (1)高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2017年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。  
※該当者はP29をご覧ください。

## 日程

区分	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
Ⅰ期	1/5(木)～2/13(月) 郵送での出願は2/11(土)まで(消印有効)	個別学力試験は課しません		2/25(土)	一括方式 3/22(水) 手続の詳細はP24をご覧ください
Ⅱ期	2/11(土)～3/13(月) 郵送での出願は3/11(土)まで(消印有効)			3/25(土)	一括方式 3/29(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

## 選考方法

平成29年度大学入試センター試験の教科・科目において、各学科が指定する教科・科目の試験成績の得点により合否を判定。本学独自の個別学力試験は課しません。

教科	科目
国語	「国語」
地理歴史・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」
数学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」
外国語	「英語」

募集学科	利用方法	配点	総点
文化表現学部 情報メディア学科	選択科目 2教科・2科目。ただし、3教科以上または3科目以上受験した場合は、高得点の2教科・2科目を合否判定に使用。	各100点	200点
日本文化創造学科	必須科目 国語 選択科目 必須科目を除く、1教科・1科目。ただし、2教科以上または2科目以上受験した場合は、高得点の1教科・1科目を合否判定に使用。	200点 100点	300点
国際英語学科	必須科目 英語 選択科目 必須科目を除く、1教科・1科目。ただし、2教科以上または2科目以上受験した場合は、高得点の1教科・1科目を合否判定に使用。	250点 100点	350点
学部心理こども 心理学科	選択科目 2教科・2科目。ただし、3教科以上または3科目以上受験した場合は、高得点の2教科・2科目を合否判定に使用。	各100点	200点
学部食文化 食文化学科			
看護保健学部 看護学科	必須科目 国語、英語 選択科目 「数学(数学I)」、「数学(数学I・数学A)」、「理科(化学基礎)および理科(生物基礎)※」、「理科(化学)」、「理科(生物)」から1教科・1科目。ただし、2教科以上または2科目以上受験した場合は、高得点の1教科・1科目を合否判定に使用。 ※理科において、(化学基礎)(生物基礎)は2科目合わせて1科目として扱います。	100点 100点 100点	300点
口腔保健学科	選択科目 2教科・2科目。ただし、3教科以上または3科目以上受験した場合は、高得点の2教科・2科目を合否判定に使用。	各100点	200点

- 国語については日本文化創造学科のみ古典(古文・漢文)を含みます。他の学科はすべて近代以降の文章のみです。
- 理科については、看護学科を除き、基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」)から2科目を合わせて1科目として扱います。
- [英語]については国際英語学科・看護学科のみリスニングを含みます。他の学科はすべて筆記のみです。
- 外国語の本学指定科目は、「英語」のみです。
- 国際英語学科を除き、外国語については大学入試センター試験の配点を100点満点に換算します。

# クラブ推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期



## ポイント

- 「指定強化クラブ特待生」対応入試です(P11参照)。
- 合格者はSチャレンジ制度により、**入学金全額+授業料半額(4年間継続可)免除をめざすことが可能です(P9参照)**。
- 書類審査と面接のみで合否判定を行います。
- この選考区分は専願となります。合格した場合は入学辞退はできません。
- 体育系クラブでは、活動実績の種目は問いません。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

本学の教育目的に深い理解を示し、本学入学後、学業と以下の体育系もしくは文化系クラブでの活動を両立させる意欲があり、次の(1)～(3)に該当し本学を専願とする女子。

- (1)高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
- (2)募集種目(クラブ)の体育系においては、高等学校のクラブもしくは高等学校のクラブ以外で体育系の活動を行い、都道府県大会以上に出場した実績がある者(出場種目は問わない)。文化系においては、書道の都道府県レベル以上の発表会等に出品したことがある者(高等学校のクラブ活動以外での出品も可)。
- (3)募集種目(クラブ)の本学顧問等と事前面接を行い、入学後に活動するクラブでの適性があると認められた者。  
※本学顧問等との事前面接については、出願開始1ヵ月程度前までに本学入試センター(TEL:072-643-6566)にお問い合わせください。

## 日程

区分	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
Ⅰ期	9/1(木)～9/12(月) 郵送での出願は9/10(土)まで(消印有効)	9/17(土)	本学	9/24(土)	1次手続 10/12(水) 2次手続 10/26(水) 手続の詳細はP24をご覧ください
Ⅱ期	10/21(金)～11/7(月) 郵送での出願は11/5(土)まで(消印有効)	11/12(土)	本学	11/19(土)	1次手続 12/7(水) 2次手続 12/21(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

## 選考方法

書類審査および面接により合否を判定。

## 募集種目(クラブ)

- (1)体育系  
チアリーディング、洋弓(アーチェリー)、硬式テニス、卓球
- (2)文化系  
書道

# ファミリー推薦入試Ⅰ期・Ⅱ期

専願 インターネット出願可

## ポイント

- 合格者は全員入学金を免除します。
- 合格者はSチャレンジ制度により、**入学金全額+授業料半額(4年間継続可)免除をめざすことが可能です**(P9参照)。
- 書類審査と小論文と面接により合否判定を行います。
- この選考区分は専願となります。合格した場合は入学辞退はできません。

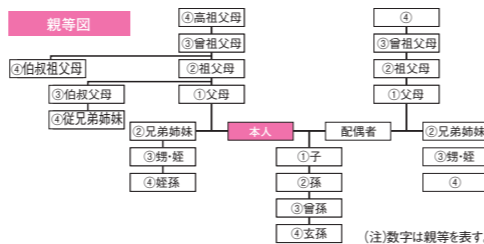
募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

本学の教育目的に深い理解を示す者で、以下の(1)のいずれかを満たし、かつ(2)に該当する本学を専願とする女子。

- (1) 1 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者、または2017年3月卒業見込みの者。
  - (1) 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2017年3月修了見込みの者。
  - (1) 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。
- (2) 本学園の「卒業生あるいは在学学生」の1~4親等の親族であること。

※該当者はP29をご覧ください。



## 日程

区分	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
Ⅰ期	9/1(木) ~ 9/12(月) 郵送での出願は9/10(土) 〆切(消印有効)	9/17(土)	本学	9/24(土)	1次手続 免除 2次手続 10/26(水) 手続の詳細はP24をご覧ください
Ⅱ期	11/10(木) ~ 11/28(月) 郵送での出願は11/24(木) 〆切(消印有効)	12/3(土)	本学	12/10(土)	1次手続 免除 2次手続 1/11(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

## 選考方法

書類審査、小論文(600字程度)および面接により合否を判定。

**4親等以内の親族に本学園卒業生あるいは在学学生がいれば出願可能!**

# 社会人入試Ⅰ期・Ⅱ期、帰国生入試Ⅰ期・Ⅱ期

専願 インターネット出願可

## ポイント

- Ⅰ期合格者はSチャレンジ制度により、**入学金全額+授業料半額(4年間継続可)免除をめざすことが可能です**(P9参照)。
- 書類審査と小論文と面接により合否判定を行います。
- この選考区分は専願となります。合格した場合は入学辞退はできません。

募集学科、募集人員はP7・8をご覧ください。

## 出願資格

- **社会人入試**  
入学時に満22歳以上で、以下の(1)~(3)のいずれかに該当する本学を専願とする女子。  
(1) 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者。  
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。  
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者(※)。
- **帰国生入試**  
外国の教育機関(在外認定された教育機関は除く)に最終学年を含め2年以上継続して在籍した者で日本国籍を有するか、または日本に永住する外国人、またはそれに準ずるもので、以下の(1)~(3)のいずれかに該当する本学を専願とする女子。  
(1) 外国において通常の課程による12年の学校教育を2016年4月1日から2017年3月31日までに修了した者、または修了見込みの者。  
(2) 帰国後1年半未満の者で2017年3月に日本の高等学校を卒業見込みの者。  
(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2017年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。  
※該当者はP29をご覧ください。

## 日程

区分	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
Ⅰ期	11/10(木) ~ 11/28(月) 郵送での出願は11/24(木) 〆切(消印有効)	12/3(土)	本学	12/10(土)	1次手続 12/21(水) 2次手続 1/11(水) 手続の詳細はP24をご覧ください
Ⅱ期	2/10(金) ~ 2/27(月) 郵送での出願は2/24(金) 〆切(消印有効)	3/3(金)	本学	3/11(土)	一括方式 3/22(水) 手続の詳細はP24をご覧ください

## 選考方法

書類審査、小論文(600字程度)および面接により合否を判定。

## 学外試験場

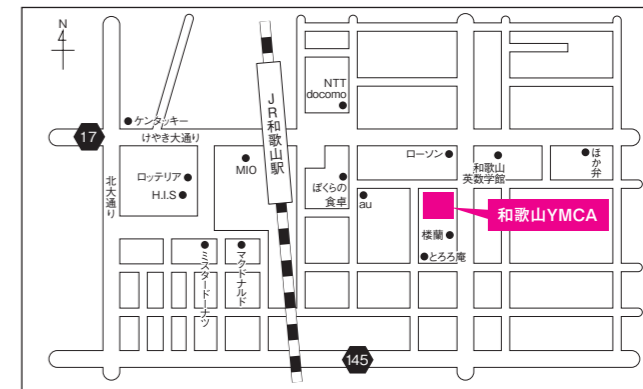
一般入試Ⅰ期Aでは学外試験場を設けています。試験当日は、指定の集合時間までに直接会場までお越しください。

### 和歌山試験場

#### 和歌山YMCA国際福祉専門学校

住所:和歌山県和歌山市太田一丁目12番13号  
TEL:073-473-3338

● JR和歌山駅東口から徒歩約2分

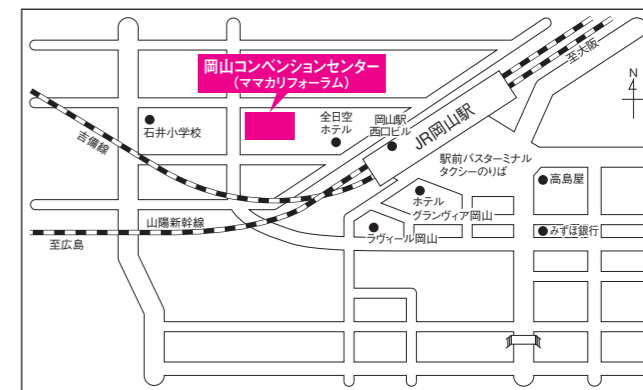


### 岡山試験場

#### 株式会社岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)

住所:岡山県岡山市北区駅元町14番1号  
TEL:086-214-1000

● JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分



- 学外試験会場は収容人数に制限があるので、出願者数によっては本学試験場での受験をお願いする場合があります。
- 試験当日に特別な配慮を必要とする場合は、本学会場での受験となります。

## 本学試験場での宿泊施設のご案内(参考)

本学試験場での受験者のために、下記のホテルが特別料金で利用できます。利用される人は、直接ホテルへお問い合わせください。なお、お申し込みの際には必ず、本学の受験者であることを申し出てください。

名称	所在地	ご利用特別料金(一泊)	備考
千里阪急ホテル	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町2-1,D-1 (北大阪急行千里中央駅下車すぐ) TEL 06-6872-2211	1人部屋:13,000円(朝食付) / 税・サービス料込み 2人部屋:22,000円(朝食付) / 税・サービス料込み	試験当日本学まで無料で送り出すサービスがあります
茨木セントラルホテル	〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町14-8 (JR茨木駅より徒歩約3分) TEL 072-624-1600	1人部屋: 5,184円(朝食なし) ~ 2人部屋: 13,716円(朝食なし) ~	

(注) 利用状況や部屋のタイプにより、利用料金が変わる場合がありますので、事前に宿泊施設にご確認ください。

# 入学に関する諸情報

## 入学金・授業料・施設設備費・教育充実費・諸費用 (2016年度実績)

<入学初年度(1年次)>

### ●入学金・授業料・施設設備費・教育充実費

(単位:円)

		文化表現学部			心理こども学部		食文化学部	看護保健学部	
		情報メディア 学科	日本文化 創造学科	国際英語 学科	こども学科	心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健 学科
入学金(入学時のみ)		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
授業料	前期	410,000	410,000	410,000	410,000	410,000	410,000	487,500	410,000
	後期	410,000	410,000	410,000	410,000	410,000	410,000	487,500	410,000
施設設備費	前期	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000
	後期	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000	125,000
教育充実費	前期	40,000	30,000	45,000	40,000	50,000	75,000	170,000	100,000
	後期	40,000	30,000	45,000	40,000	50,000	75,000	170,000	100,000
合計	前期	775,000	765,000	780,000	775,000	785,000	810,000	982,500	835,000
	後期	575,000	565,000	580,000	575,000	585,000	610,000	782,500	635,000

### ●諸費用

(単位:円)

学生自治会費	前期	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
	後期	—	—	—	—	—	—	—	—
教育後援会入会金 (入学時のみ)	前期	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	後期	—	—	—	—	—	—	—	—
教育後援会費	前期	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
	後期	—	—	—	—	—	—	—	—
保険料※1	前期	4,010	4,010	4,010	4,010	4,010	4,010	7,150	7,150
	後期	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	前期	25,010	25,010	25,010	25,010	25,010	25,010	28,150	28,150
	後期	—	—	—	—	—	—	—	—

総合計	前期	800,010	790,010	805,010	800,010	810,010	835,010	1,010,650	863,150
	後期	575,000	565,000	580,000	575,000	585,000	610,000	782,500	635,000
初年度合計		1,375,010	1,355,010	1,385,010	1,375,010	1,395,010	1,445,010	1,793,150	1,498,150
備考		ノートPC貸与						ノートPC貸与	

※1 学生教育研究災害傷害保険(学研災)および、学研災付帯賠償責任保険(付帯賠償)に全員加入していただきます。ただし、看護保健学部については付帯賠償の代わりに学生・生徒総合保険[Will]への加入となります。学研災および付帯賠償は最短修業年限一括納入となりますが、「Will」は1年ごとの加入となるため、毎年度納入が必要です。

(単位:円)

入学手続金(前期合計額)	800,010	790,010	805,010	800,010	810,010	835,010	1,010,650	863,150
内訳	1次手続(入学金)	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
	2次手続	600,010	590,010	605,010	600,010	610,010	810,650	663,150

(注)初年度合計額から入学手続金を差し引いた残額(後期分)の納入については、9月下旬に通知します。

### <2年次以降>

(単位:円)

学生納付金(毎年度)	1,296,000	1,276,000	1,306,000	1,296,000	1,316,000	1,366,000	1,685,500	1,420,500
------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

(注)2年目以降は、授業料、施設設備費、教育充実費の各前期・後期分および学生自治会費、教育後援会費、学生・生徒総合保険[Will](看護保健学部のみ)を徴収します。

(注)卒業年次の後期に同窓会費(30,000円(終身会費))を徴収します(ただし、梅花学園設置の学校<幼稚園、中学校は除く>を卒業した者は不要です)。

### <入学金・授業料・施設設備費・教育充実費・諸費用以外の費用>

- 国際英語学科の海外実習費用、海外実習のための渡航費および渡航に関する諸費用は自己負担となります。(行き先により金額は異なります)
- こども学科の幼稚園教諭および保育士を取得する場合の実習費については以下のとおりです。
  - 幼稚園教諭……4年次前期:25,000円
  - 保育士……2年次前期:25,000円 2年次後期:25,000円 3年次前期:20,000円
- 食文化学科の調理実習用コックコートや包丁セット等の購入費用として、約28,000円が必要です。
- 看護学科の実習用のナースユニフォーム等の購入費用として約20,000円が必要です。
- 口腔保健学科の実習用ユニフォームや各種備品等の購入費用として約165,000円が必要です。
- 全学部・学科において、上記以外に教職課程など履修する科目によって実験実習料が必要な場合もあります。
- 各実習先への交通費は別途必要です。
- 各種資格認定・称号認定にかかわる試験料、申請料等は別途必要です。

### <その他>

- ◆ファミリー推薦入試合格者は入学金を免除します。
- ◆以前に梅花女子大学に在籍したことがある人や梅花女子大学短期大学部出身者および再入学者は入学金および教育後援会入会金を免除します。免除には別途提出書類が必要となりますので、出願前に入試センターまでご連絡ください。
- ◆特待生に認定された場合は上記金額とは異なります。
- ◆学生納付金は都合により変更することがあります。その場合は、ホームページに掲載するとともに選考結果通知書に同封する振込用紙等で通知します。

## 入学手続

入学手続は2段階方式となっています。一般入試Ⅱ期・Ⅲ期、センター試験利用入試Ⅰ期・Ⅱ期、社会人入試Ⅱ期、帰国生入試Ⅱ期は、一括方式となっています。

- (1)1次手続時に入学金を納入していただきます。
- (2)2次手続時に授業料(前期分)、施設設備費(前期分)、教育充実費(前期分)、諸費用を納入していただきます。
- (3)1次手続時に2次手続を同時に行うこともできます。1次手続を完了しても2次手続を行わない場合は入学資格を失います。
- (4)一括方式の場合は、入学手続締切日までに入学金、授業料(前期分)、施設設備費(前期分)、教育充実費(前期分)、諸費用を一括納入していただきます。
- (5)それぞれの入学手続締切日までに各納入金の納入を完了してください。指定の期日までに納入がない場合は入学資格を失いますのでご注意ください(指定期日はP7・8および各選考区分の日程欄をご覧ください)。
- (6)納入方法その他の詳細は選考結果通知書と一緒に郵送する資料で確認してください。

## 学費振替制度

併願受験を認めた選考区分で、複数の学科に合格し、先に合格した学科へ入学手続(入学金・授業料・施設設備費・教育充実費・諸費用の納入)が完了している場合に限り、後に合格した選考区分の1次手続締切日(一括方式は一括方式締切日)までに【振替充当申請書】の提出(郵送の場合は締切日必着)があれば、後に合格した学科へ、先に納入した入学金・授業料・施設設備費・教育充実費・諸費用を振替充当することが認められます。また、後に合格した学科で特待生に認定された場合も振替充当が可能です。振替充当後に差額が生じた場合、返還または請求させていただきます。返還に伴う振込手数料は本人負担とさせていただきます。【振替充当申請書】は、本学ホームページ(<http://garden.baika.ac.jp/>)よりダウンロードしてください。お問い合わせ先 入試センター ☎072-643-6566(直通)日・祝除く(9:00~16:00)

## 入学辞退の取扱い

入学手続完了後に本学への入学を辞退する場合、下記選考区分に限り、下記の提出締切日までに【入学辞退届】の提出(郵送の場合は締切日必着)があれば、入学金を除く授業料・施設設備費・教育充実費・諸費用を返還します。ただし、返還に伴う振込手数料は本人負担とさせていただきます。【入学辞退届】は本学ホームページ(<http://garden.baika.ac.jp/>)よりダウンロードしてください。

入学辞退届提出締切日:2017年3月31日(金)

お問い合わせ先 入試センター ☎072-643-6566(直通)日・祝除く(9:00~16:00)

- ◆入学辞退に伴う授業料・施設設備費・教育充実費・諸費用を返還する選考区分
    - 公募制推薦入試Ⅰ期(A・B)・公募制推薦入試Ⅱ期・一般入試Ⅰ期(A・B)・一般入試Ⅱ期・一般入試Ⅲ期・センター試験利用入試Ⅰ期・センター試験利用入試Ⅱ期
- 上記以外の選考区分は、いかなる理由においても返還できませんので、ご注意ください。

## 奨学金

奨学金には本学独自に行う学内奨学金と学外奨学金があります。また、学外奨学金には給付(返還しなくてよい)と貸与(卒業後返還の必要有)があります。

学内奨学金	名称	種類	募集時期	給付額(2016年度実績額)	対象者および選考方法
	澤山奨学金	(給付)		4月 ※2年次生以上が対象	半期授業料、または半期授業料の1/2(募集人数20名程度)
特別奨学金	(給付)		随時	年度により異なる	【対象者】勉学の熱意があるにもかかわらず、入学後、罹災、家計支持者の死亡、その他突発的な理由により家庭の経済事情が急変し修学が著しく困難となった者 【選考方法】学力(成績)、面接(家計・人物)

学外奨学金	名称	種類	募集時期	貸与額(2016年度実績)	対象者および申込基準
	日本学生支援機構奨学金	第1種(貸与)無利子 第2種(貸与)有利子		4月	自宅通学者/月額3万円または5.4万円より選択 自宅外通学者/月額3万円または6.4万円より選択 月額3・5・8・10・12万円より選択
その他の奨学金				※入学時特別増額貸与奨学金として、第1種奨学金または第2種奨学金に増額(10万円、20万円、30万円、40万円、50万円)から選択して貸与する奨学金もあります。	
国の教育ローン(日本政策金融公庫)				日本政策金融公庫各支店または教育ローンコールセンター ナビダイヤル 0570-008656にお問い合わせください。ホームページアドレス: <a href="http://www.jfc.go.jp/">http://www.jfc.go.jp/</a>	

# 2016年度入試データ

## 合格者平均点

合格者平均点  
合否判定総点

選考区分・選考方法	文化表現学部			心理こども学部			食文化学部	看護保健学部			
	情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科		心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科		
				幼児教育保育コース	児童文学絵本コース						
公募制推薦入試	I期A	スタンダード型	108.7 150	96.2 150	94.5 150	101.2 150	77.0 150	96.5 150	98.7 150	176.9 250	107.8 150
		調査書重視型	127.9 175	122.6 175	108.3 175	114.0 175	—	116.4 175	113.8 175	—	125.1 175
	I期B	スタンダード型	104.5 150	118.0 150	79.5 150	119.5 150	—	113.0 150	117.0 150	173.8 250	115.8 150
		調査書重視型	121.8 175	141.0 175	92.7 175	139.8 175	—	135.1 175	134.3 175	—	137.2 175
	II期	スタンダード型	105.6 150	104.5 150	85.7 150	86.8 150	102.0 150	99.3 150	101.9 150	185.0 250	104.0 150
		調査書重視型	—	—	103.1 175	103.3 175	93.5 175	114.3 175	113.5 175	—	120.8 175
一般入試	I期A	スタンダード型	162.0 200	125.4 200	139.5 200	146.1 200	134.0 200	131.4 200	140.5 200	240.8 300	164.1 200
		得意教科重視型	259.0 300	185.6 300	212.6 300	218.8 300	236.0 300	191.9 300	205.0 300	—	260.0 300
	I期B	スタンダード型	149.4 200	127.8 200	141.9 200	140.9 200	122.0 200	128.8 200	130.5 200	230.0 300	154.0 200
		得意教科重視型	227.0 300	184.3 300	216.4 300	206.0 300	—	186.4 300	189.3 300	—	229.8 300
	II期		126.4 200	125.3 200	130.1 200	124.6 200	—	126.9 200	118.8 200	224.3 300	147.6 200

(注1) —は選択者無または志願者無を表す。  
(注2) □は出願不可を表す。

## 志願者・受験者・合格者・倍率

選考区分	文化表現学部			心理こども学部			食文化学部	看護保健学部			
	情報メディア学科	日本文化創造学科	国際英語学科	こども学科		心理学科	食文化学科	看護学科	口腔保健学科		
				幼児教育保育コース	児童文学絵本コース						
AO入試	専願	志願者	18	5	8	15	0	19	27	□	□
		受験者	16	5	7	14	0	19	26	□	□
		合格者	14	5	7	14	0	19	26	□	□
		倍率	1.1	1.0	1.0	1.0	—	1.0	1.0	□	□
クラブ推薦入試	専願	志願者	6	2	0	6	0	2	2	□	1
		受験者	6	2	0	6	0	2	2	□	1
		合格者	6	2	0	6	0	2	2	□	1
		倍率	1.0	1.0	—	1.0	—	1.0	1.0	□	1.0
公募制推薦入試	I期	志願者	47	14	23	51	1	43	35	256	177
		受験者	43	14	23	50	1	43	35	256	177
		合格者	18	14	19	34	1	39	30	64	87
	併願可	倍率	2.4	1.0	1.2	1.5	1.0	1.1	1.2	4.0	2.0
	II期	志願者	16	2	15	9	3	19	13	74	40
		受験者	15	2	15	8	3	19	13	70	37
合格者		5	2	11	7	2	17	12	8	13	
併願可	倍率	3.0	1.0	1.4	1.1	1.5	1.1	1.1	8.8	2.8	
一般入試	I期	志願者	92	49	39	44	9	107	51	338	149
		受験者	87	48	38	44	9	104	48	322	146
		合格者	21	41	35	30	9	94	47	59	32
	併願可	倍率	4.1	1.2	1.1	1.5	1.0	1.1	1.0	5.5	4.6
	II期	志願者	20	7	10	11	0	17	10	64	19
		受験者	16	6	9	11	0	15	9	57	17
合格者		14	6	9	10	0	15	8	8	5	
併願可	倍率	1.1	1.0	1.0	1.1	—	1.0	1.1	7.1	3.4	
センター試験利用入試	I期	志願者	6	4	2	7	0	4	7	46	12
		受験者	6	4	2	7	0	4	7	46	12
		合格者	5	4	2	7	0	3	6	6	7
	併願可	倍率	1.2	1.0	1.0	1.0	—	1.3	1.2	7.7	1.7
	II期	志願者	4	2	0	0	0	2	1	6	1
		受験者	4	2	0	0	0	2	1	6	1
合格者		4	2	0	0	0	2	1	4	1	
併願可	倍率	1.0	1.0	—	—	—	1.0	1.0	1.5	1.0	

※志願者数等は学内併願を含む延べ数。  
※一般入試I期の志願者数等には、Sチャレンジ制度利用者の数は含まない。  
(注1) —は選択者無または志願者無を表す。(注2) □は出願不可を表す。

# 志願者出身高校一覽(過去3年間)

北海道  
北海道札幌白石  
北海道滝川  
クラーク記念国際  
札幌光星  
星槎国際  
帯広北  
秋田県  
国学院  
宮城県  
宮城野  
仙台東  
泉館山  
山形県  
山形北  
鶴岡南  
基督教独立学園  
茨城県  
波崎柳川  
茨城  
栃木県  
真岡女子  
宇都宮短期大学附属  
宇都宮文星女子  
埼玉県  
鴻巣女子  
常盤  
千葉県  
柏南  
幕張総合  
千葉明德  
千葉英和  
東京都  
芦花  
科学技術学園  
蒲田女子  
京華女子  
日本放送協会学園  
白梅学園  
目白研心  
神奈川県  
百合丘  
水取沢  
高津  
山手学院  
日本大学  
新潟県  
吉田  
新潟中央  
新潟南  
中条  
開志学園  
富山県  
小杉  
南砺福光  
富山商業  
富山国際大学附属  
富山第一  
石川県  
羽咋  
金沢錦丘  
金沢桜丘  
金沢西  
金沢伏見  
小松  
小松明峰  
野々市明倫  
金沢  
金沢学院東  
星稜  
鷗学園  
福井県  
丸岡  
鯖江  
三国

若狹  
丹南  
敦賀  
美方  
武生  
仁愛女子  
敦賀気比  
福井南  
山梨県  
甲府第一  
山梨  
日本航空  
長野県  
伊那北  
松本蠶ヶ崎  
ヒューマンアカデミー  
松本第一  
上田西  
信濃むつみ  
東京都市大学塩尻  
岐阜県  
吉城  
郡上北  
大垣日本大学  
静岡県  
掛川西  
沼津西  
磐田北  
浜松西  
浜名  
常葉学園橋  
聖隷クリストファー  
静岡英和女学院  
浜松海の星  
浜松学芸  
浜松日体  
愛知県  
西尾東  
中村  
瀬戸西  
岡崎城西  
金城学院  
清林館  
聖霊  
三重県  
伊賀白鳳  
宇治山田  
上野  
津東  
尾鷲  
名張桔梗丘  
名張西  
木本  
ウッツ青山学園  
セントヨゼフ女子学園  
メリノール女子学院  
暁  
皇學館  
三重  
代々木  
徳風  
日生学園第一  
滋賀県  
河瀬  
玉川  
堅田  
虎姫  
甲西  
高島  
国際情報  
信楽  
水口東  
石山  
草津  
草津東

大津  
大津商業  
長浜  
長浜北  
東大津  
能登川  
八日市  
八日市南  
八幡  
米原  
北大津  
野洲  
近江  
近江兄弟社  
光泉  
滋賀学園  
滋賀短期大学附属  
上田西  
彦根総合  
京都府  
京都教育大学附属  
吉城  
園部  
乙訓  
加悦谷  
掛川西  
亀岡  
久御山  
宮津  
京都すばる  
京都八幡  
桂  
向陽  
山城  
朱雀  
城陽  
須知  
須知  
西城陽  
西舞鶴  
鳥羽  
東宇治  
東稜  
桃山  
福知山  
北嵯峨  
網野  
洛水  
洛西  
洛北  
紫野  
西京  
塔南  
日吉ヶ丘  
堀川  
菟道  
ノートルダム女学院  
花園  
華頂女子  
京都外大西  
京都学園  
京都橋  
京都共栄学園  
京都暁星  
京都光華  
京都産業大学附属  
京都女子  
京都成章  
京都精華女子  
京都聖カタリナ  
京都聖母学院  
京都西山  
京都美山  
京都文教  
京都明德

京都両洋  
京都翔英  
大谷  
同志社女子  
日星  
福知山淑徳  
福知山成美  
平安女学院  
洛南  
立命館  
龍谷大学付属平安  
大阪府  
大阪教育大学附属天王寺  
みどり清朋  
りんくう翔南  
阿倍野  
阿武野  
旭  
比叡山  
芦間  
茨田  
茨木  
茨木支援  
茨木西  
園芸  
河南  
花園  
芥川  
貝塚  
久米田  
狭山  
交野  
港  
香里丘  
高石  
高津  
高槻北  
今宮  
佐野  
阪南  
堺西  
堺東  
三島  
山田  
山本  
市岡  
柴島  
守口東  
住吉  
渋谷  
春日丘  
少路  
寝屋川  
吹田  
吹田東  
清水谷  
西寝屋川  
西成  
摂津  
千里  
千里青雲  
泉陽  
大冠  
大阪府教育センター附属  
大手前  
大塚  
池田  
池田北  
長尾  
槻の木  
天王寺  
登美丘  
刀根山  
島本  
東住吉

東住吉総合  
東百舌鳥  
東淀川  
桃谷  
藤井寺  
日根野  
能勢  
農芸  
伯太  
柏原東  
八尾  
八尾翠翔  
八尾北  
富田林  
布施  
福井  
豊中  
豊島  
鳳  
北かわち阜が丘  
北摂つばさ  
北千里  
北野  
北淀  
枚野  
枚岡樟風  
枚方  
枚方なぎさ  
枚方津田  
箕面  
箕面東  
門真なみはや  
野西  
野崎  
夕陽丘  
淀川工科  
緑風冠  
和泉  
だいせん聴覚高等支援  
工芸  
咲くやこの花  
桜宮  
住吉商業  
西  
扇町総合  
大阪市立  
中央  
鶴見商業  
東  
東商業  
東大阪市立日新  
南  
汎愛  
淀商業  
YMCA学院  
ブルー学院  
羽衣学園  
英真学園  
開明  
関西学院千里国際高等部  
関西大学高等部  
関西大学第一  
関西大学北陽  
関西大倉  
関西福祉科学大学  
近畿大学泉州  
近畿大学附属  
金光大阪  
金光八尾  
金蘭会  
賢明学院  
向陽台  
好文学園女子  
香ヶ丘リハルテ  
阪南大学

四天王寺  
四天王寺羽曳丘  
四條畷学園  
初芝富田林  
初芝立命館  
昇陽  
樟蔭  
樟蔭東  
上宮  
上宮太子  
城星学園  
城南学園  
常翔学園  
常翔啓光学園  
星翔  
清教学園  
清明学院  
精華  
聖母被昇天学院  
宣真  
早稲田摂陵  
相愛  
太成学院大学  
大阪  
大阪学院大学  
大阪学芸  
大阪学芸中等教育  
大阪暁光  
大阪桐蔭  
大阪薫英女学院  
大阪国際和田  
大阪国際滝井  
大阪産業大学附属  
大阪女学院  
大阪女子  
大阪女子短期大学  
大阪商業大学堺  
大阪信愛女学院  
大阪成蹊女子  
大阪聖母女学院  
大阪青凌  
大阪体育大学浪商  
大阪夕陽丘学園  
大阪偕星学園  
大谷  
長尾谷  
追手門学院  
追手門学院大手前  
帝塚山学院  
帝塚山学院泉ヶ丘  
天王寺学園  
東海大学付属仰星  
東大阪大学敬愛  
東大谷  
桃山学院  
梅花  
箕面学園  
箕面自由学園  
明浄学院  
履正社  
浪速  
大阪朝鮮高級学校  
兵庫県  
神戸大学附属  
芦屋(県立)  
芦屋国際  
伊川谷  
伊川谷北  
伊丹(県立)  
伊丹西  
伊丹北  
加古川北  
吉川  
御影

香住  
三田祥雲館  
三田西陵  
三木  
山崎  
篠山鳳鳴  
社  
神戸甲北  
神戸高塚  
神戸鈴蘭台  
須磨東  
須磨友が丘  
星陵  
西宮(県立)  
西宮甲山  
西宮香風  
西宮今津  
西宮南  
西宮北  
西脇  
川西北陵  
川西明峰  
川西緑台  
相生  
猪名川  
東灘  
尼崎(県立)  
尼崎稲園  
尼崎小田  
尼崎西  
尼崎北  
柏原  
八鹿  
姫路飾西  
姫路別所  
武庫荘総合  
宝塚  
宝塚西  
宝塚東  
宝塚北  
豊岡総合  
北条  
北摂三田  
明石城西  
明石清水  
明石南  
鳴尾  
網干  
有馬  
龍野  
和田山  
伊丹(市立)  
神港(市立)  
須磨翔風  
西宮東  
尼崎(市立)  
尼崎双星  
葦合  
六甲アイランド  
愛徳学園  
芦屋学園  
雲雀丘学園  
園田学園  
近畿大学附属豊岡  
賢明女子学院  
甲子園学院  
甲南女子  
三田学園  
三田松聖  
夙川学院  
小林聖心女子学院  
松蔭  
神戸学院大学附属  
神戸国際

神戸山手女子  
神戸常盤女子  
神戸第一  
神戸野田  
神戸龍谷  
親和女子  
仁川学院  
須磨ノ浦女子  
須磨学園  
第一学院(養父校)  
百合学院  
武庫川女子大学附属  
兵庫県播磨  
兵庫大学附属須磨ノ浦  
奈良県  
磯城野  
橿原  
郡山  
香芝  
高円  
高取国際  
桜井  
生駒  
西の京  
西和清陵  
添上  
登美ヶ丘  
奈良  
奈良朱雀  
奈良北  
法隆寺国際  
一条  
育英西  
聖心学園  
智辯学園  
帝塚山  
天理  
奈良育英  
奈良女子  
奈良大学附属  
奈良文化  
飛鳥未来  
和歌山県  
海南  
紀央館  
橋本  
新宮  
新翔  
神島  
星林  
那賀  
南部  
日高  
粉河  
和歌山(県立)  
和歌山商業  
和歌山北  
和歌山北 西校舎  
海南下津  
開智  
近畿大学附属新宮  
近畿大学附属和歌山  
初芝橋本  
和歌山信愛  
鳥取県  
境港総合技術  
倉吉西  
鳥取商業  
鳥取東  
八頭  
米子西  
米子南  
鳥根県  
松江東  
大社

浜田  
平田  
松江市立女子  
益田東  
出雲西  
岡山県  
岡山一宮  
岡山城東  
高松農業  
西大寺  
倉敷古城池  
倉敷青陵  
総社  
総社南  
津山  
備前緑陽  
岡山県美術  
興譲館  
金光学園  
就実  
清心女子  
広島県  
賀茂  
祇園北  
戸手  
西田川  
呉宮原  
広  
大門  
廿田市  
福山明王台  
AICJ  
安田女子  
盈進  
銀河学院  
広島国際学院  
広島三育学院  
広島新庄  
如水館  
福山晩の星女子  
山口県  
岩国  
光  
高森  
大津緑洋  
萩  
高水  
松陰  
徳島県  
阿波  
城西  
池田  
富岡西  
鳴門  
脇町  
徳島市立  
生光学園  
具志川  
香川県  
観音寺第一  
観音寺中央  
高松工芸  
高松桜井  
高松東  
高松北  
土庄  
英明  
香川県大手前  
高松中央  
愛媛県  
宇和島東  
吉田  
今治西  
今治南  
三島  
松山東

新居浜西  
内子  
八幡浜  
今治明德  
清美  
松山東雲  
新田  
聖カタリナ女子  
高知県  
安芸  
安芸桜ヶ丘  
高知丸の内  
高知小津  
高知西  
高知東  
須崎  
中村  
高知商業  
高知  
高知学芸  
清和女子  
土佐塾  
土佐女子  
福岡県  
鞍手  
西田川  
太宰府  
筑紫丘  
九州国際大学附属  
筑紫学園  
美萩野女子  
福岡大学附属若葉  
佐賀県  
伊万里農林  
佐賀清和  
長崎県  
海星  
聖和女子学院  
熊本県  
天草  
大分県  
杵築  
大分鶴崎  
岩田  
宮崎県  
宮崎西  
延岡学園  
鹿児島県  
加治木  
徳之島  
屋久島おおぞら  
鹿児島純心女子  
樟南  
沖縄県  
嘉手納  
球陽  
具志川  
具志川商業  
真和志  
読谷  
那覇  
ヒューマンキャンパス

- Q インターネットでの出願は可能でしょうか？**  
**A** 可能です。インターネットの出願についてはP34をご覧ください。
- Q 入学検定料の免除制度はありますか？**  
**A** あります。受験者が初めての出願時に、入学検定料(30,000円)を納入すれば、2回目以降の出願には入学検定料不要です。また、併願入試において同一選考区分では学科併願が最大3学科まで無料で出願できます。ただし、センター試験利用入試は、入学検定料免除制度の対象外となります(P9 参照)。
- Q 特待生制度があると聞いたのですが？**  
**A** あります。入学試験での結果や高校での成績等に基づいて「特待生」として認定し、あなたの「学びたい」という気持ちを経済面からサポートする制度として設けています(P11 参照)。
- Q 学校教育法施行規則第150条の取り扱いについて教えてください。**  
**A** 高等学校卒業認定試験合格者などさまざまな方が対象となります。詳細については出願期間の1ヵ月前までに入試センターへお問い合わせください。
- Q 受験票はいつ届きますか？**  
**A** 原則として出願締切後に受験票をお送りします。早めに出願された場合は受験票到着までに日数がかかりますが、お待ちください。ただし、試験日の2日前になっても受験票が到着しない場合は入試センターまで電話にて照会してください。
- Q 面接はどのように行われますか？**  
**A** 個人面接です。受験生1名に対し、2名の教員が面接を行います。面接時間は10～15分程度です。
- Q 入試当日にスクールバスは利用できますか？**  
**A** もちろん無料で利用できます。エレガンスエクスプレス(スクールバス)乗車地までの経路およびエレガンスエクスプレス(スクールバス)発車時刻等はホームページまたは学生募集要項で確認してください。
- Q 試験日や選択科目によって問題の難易度は変わりますか？**  
**A** 変わりません。なお、科目間の難易度に差が出ないように出題していますので、科目間の得点調整は行いません。
- Q 合格発表の方法について教えてください。**  
**A** 選考結果通知は、合格発表日前日の夕方に速達で発送します。また、一般入試I期において合格者の手続状況により、合格発表日以降に追加合格を発表する場合もあります。
- Q 1回の受験で複数の学科に出願することはできますか？**  
**A** できます。公募制推薦入試I期・II期および一般入試I期・II期・III期では、1日の試験で3学科が上限となっています。公募制推薦入試I期・II期の「調査書重視型」、一般入試I期の「得意教科重視型」は、出願上限数には含まれません。センター試験利用入試I期・II期では、出願上限がないので複数の学科に出願できますが、1学科出願につき、15,000円の入学検定料が必要です。
- Q Sチャレンジ制度について教えてください。**  
**A** Sチャレンジ制度とは、年内の「専願入試の合格者」を対象に、「一般S特待生」をめざし、一般入試I期(スタンダード型)を入学検定料無料で受験できる制度です(P9 参照)。

- Q AO入試では特待生に認定されませんか？**  
**A** AO入試では特待生に認定されませんが、AO入試合格後、入学手続き学科に限りSチャレンジ制度を利用して一般入試I期(スタンダード型)にチャレンジし、特待生をめざすことは可能です(P9 参照)。
- Q 受験生にとってAO入試受験のメリットは何ですか？**  
**A** AO入試では、本学の教育内容に理解を持つ方を求めているため、学力試験だけでははかることができない意欲や適性等を活かすことができます。また、実施の時期がその他の入試よりも早いいため、特待生をめざして一般入試I期(スタンダード型)に向けての準備期間を長く持つことができます(Sチャレンジ制度・P9 参照)。
- Q AO入試にエントリーするのに必要な資格はありますか？**  
**A** エントリーに必要な資格はありません。高校卒業見込みの方、すでに高校を卒業された方、就職経験者を問わずエントリー可能です。

- Q 調査書(評定平均値)の扱いについて教えてください。**  
**A** 公募制推薦入試では、全体の評定平均値を10倍にし、点数化します(公募制推薦入試の調査書重視型では、全体の評定平均値を15倍にし、点数化します)。一般入試では参考程度です。
- Q 公募制推薦入試は専願ですか？**  
**A** 専願ではありません。梅花女子大学と他の大学との併願も可能です。
- Q 公募制推薦入試の「調査書重視型」だけを受験することはできますか？**  
**A** 「調査書重視型」だけを選択することはできません。看護学科を除き「スタンダード型」に出願していただくことで、「調査書重視型」は入学検定料免除で受験できますので、1回の受験でチャンスは2倍となります。

- Q 一般入試I期の「得意教科重視型」だけを受験することはできますか？**  
**A** 「得意教科重視型」だけを選択することはできません。看護学科を除き「スタンダード型」に出願していただくことで、「得意教科重視型」は入学検定料免除で受験できますので、1回の受験でチャンスは2倍となります。
- Q 一般入試I期で認定される「一般S特待生」について詳しく教えてください。**  
**A** 「一般S特待生」は、一般入試I期A・Bそれぞれの合格者のうち認定基準を満たした人が認定されます。また、他の選考で合格された方や、すでに特待生に認定された方もチャレンジできます。特待生の認定基準については、「特待生制度」をご覧ください(P11 参照)。

- Q 遠方に住んでいますが、直接入試の制度について相談できますか？**  
**A** 遠方の方は、各地で開催される進学相談会にお越しください。進学に対する悩みや質問にお答えいたします。本学が参加する進学相談会スケジュールは、ホームページ(<http://garden.baika.ac.jp/>)、または入試センターまでお電話で確認してください。
- Q 学外試験場はありますか？**  
**A** あります。一般入試I期A(1/28)においては、本学試験場以外に和歌山・岡山に学外試験場を設けています。ただし、収容人数に制限がありますので出願者数によっては本学試験場での受験をお願いする場合があります。
- Q 学外試験場での受験は不利になりませんか？**  
**A** 不利になりません。試験問題・時間とも本学試験場と全く同じです。
- Q キャンパスを見学したいのですが？**  
**A** 見学は随時(日曜・祝日除く)受け付けています。見学希望の日時が決まりましたら、事前にお電話にて入試センターまでご連絡ください。エレガンスエクスプレス(スクールバス)時刻等をご案内します。
- Q 本学試験場での食堂は利用できますか？**  
**A** 入学試験当日は、食堂・コンビニエンスストアは営業していません。必要な方は各自お弁当をご持参ください。
- Q 身体に障がいがある場合、特別な配慮はありますか？**  
**A** 受験の際や入学後に特別な配慮を必要とされる方は、出願期間の1ヵ月前までに入試センターまでご相談ください。
- Q 学生寮はありますか？**  
**A** あります。詳細は以下のとおりです。

- 所在地:大阪府吹田市江坂町(阪急千里線「関大前」駅下車北出口徒歩8分・北大阪急行「緑地公園」駅下車南出口徒歩10分)
- 寮見学をご希望の人は、下記までご連絡ください。

寮見学・その他ご不明な点のお問い合わせ先  
 株式会社 共立メンテナンス  
 ☎ 0120-80-5103

◆入寮にかかる費用(予定額)

項目		費用
入寮手続費用	保証金	50,000円
寮費	個室I(食事2食/日 付き)	63,600円
	個室II(食事2食/日 付き)	66,600円
その他	管理費	18,500円
	電気料金(基本料)	858円
	通信設備料(インターネット+IP電話)	3,960円
	ユニバーサル料	2円
月額計	個室I	86,920円
	個室II	89,920円

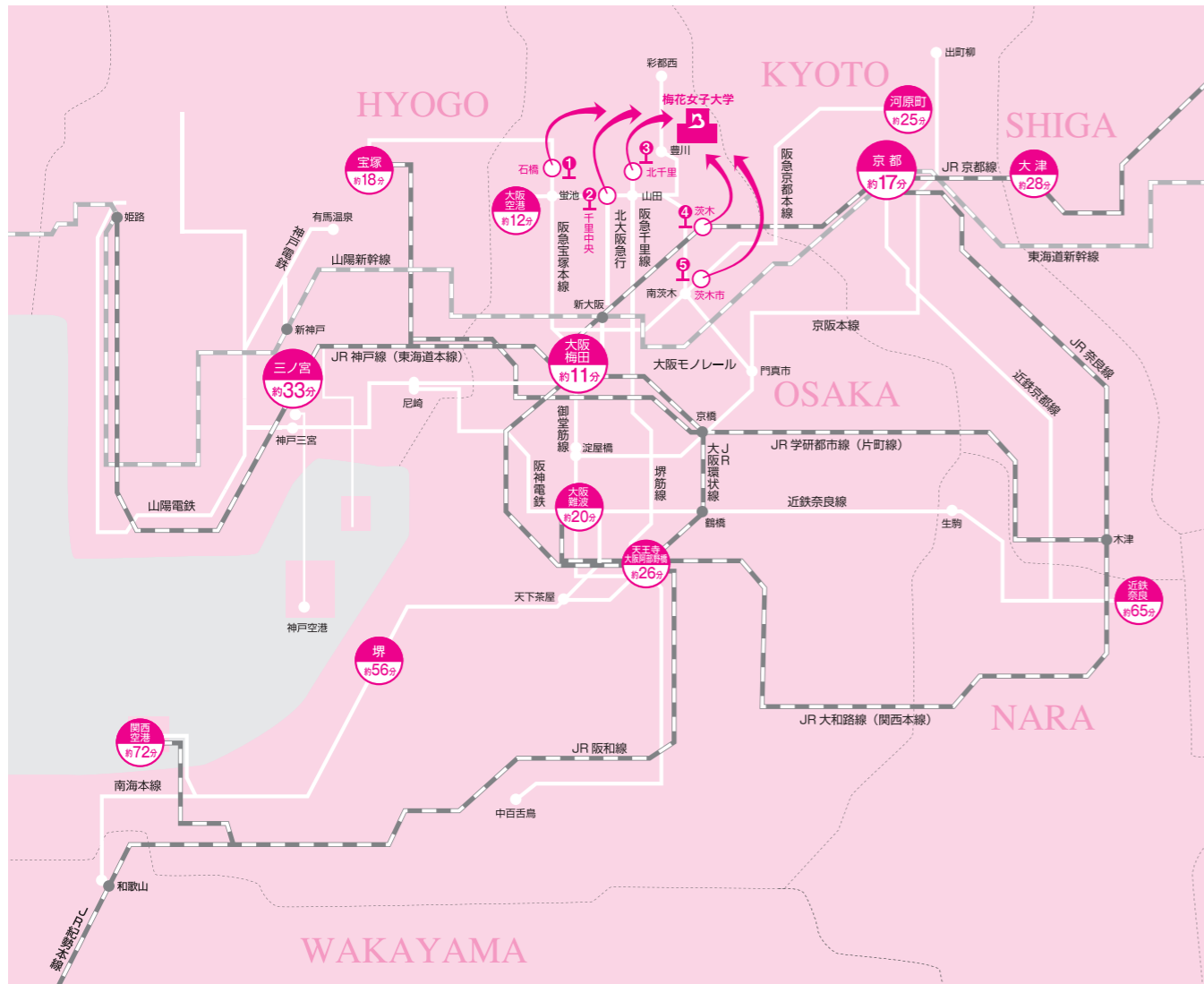
- ※個室IIは個室Iより部屋が若干広いタイプとなっています。
- ※電気料金およびIP電話通話料金については、使用された分のみお支払いいただきます。
- ※保証金(入寮時のみ必要)は退寮時に無利息にて返還されます。
- ※退寮時に部屋に汚損・破損・紛失がある場合は別途原状回復費が必要となります。
- ※退寮時にルームクリーニング費(39,600円 税込み)が必要となります。





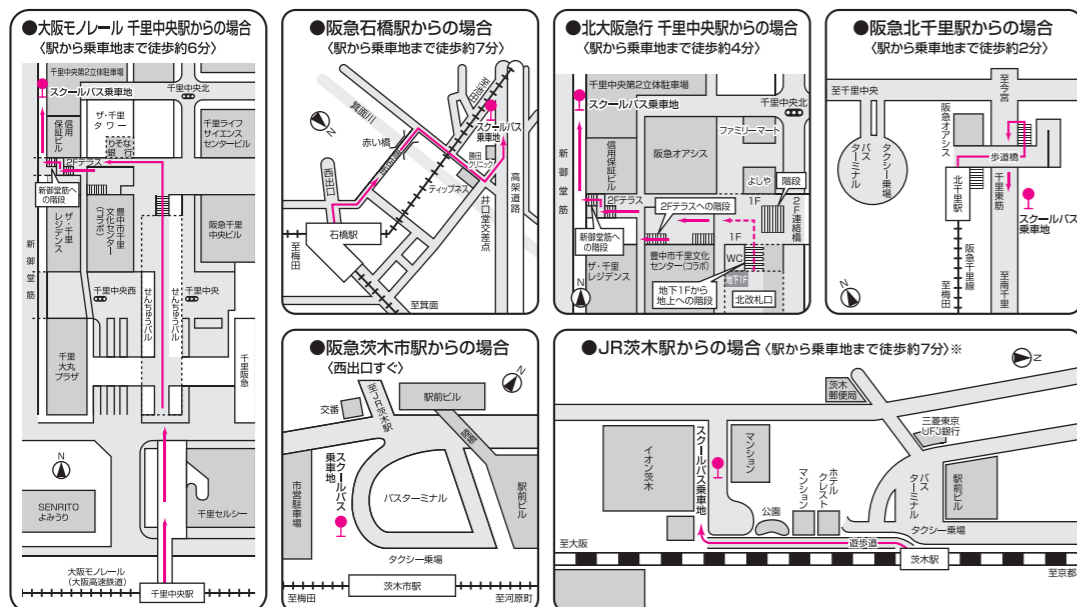
# 梅花アクセスmap

「エレガンスエクスプレス(スクールバス)」で、5つの主要ターミナルから大学へ直行。



※記載時間については乗車時間のみ(乗り換え・待ち時間等は含まません)。〈2016年2月現在〉

## エレガンスエクスプレス(スクールバス)で5つのターミナルから大学へ直通!



※帰宅用JR茨木行は、駅周辺での降車となる場合もあります。諸般の事情により、スクールバスターミナルおよび乗降地を変更することがあります。



# インターネット出願がスタートします!!

## インターネット出願のメリット

- メリット1 「24時間出願可能」**  
出願期間中であれば24時間出願可能。検定料の払込もコンビニやクレジットカードを利用して、いつでも支払いができるから便利。
- メリット2 「書き間違いがなく安心」**  
志望学科や選考方法の選択間違いや必要情報の不備も画面でチェックできるから安心。
- メリット3 「願書取り寄せ不要」**  
出願期間締切日ギリギリに手元に願書がなくても、パソコンがあればすぐに願書が可能です。

## インターネット出願の流れ

- STEP 1 インターネット出願ページへアクセス**  
本学ホームページ(<http://garden.baika.ac.jp/>)にアクセスし、「インターネット出願」のバナーをクリックしてください。
- STEP 2 出願登録**  
ガイダンスページの「出願登録」をクリックし、画面の指示に従って入力してください。
- STEP 3 入学検定料の支払い**  
入学検定料は所定のコンビニエンスストア等でお支払いください。
- STEP 4 必要書類の郵送(出願)**  
募集要項を確認し、調査書などの必要書類を郵送してください。



## インターネット出願 Q&A

- Q インターネット出願は難しいですか?**  
**A** インターネット出願を行う環境さえあれば、後は画面の指示に従って入力を行うだけです。またシステムが記入漏れや併願パターンなどをチェックしてくれるので安心です。
- Q 個人情報が漏れることはありませんか?**  
**A** インターネット出願システムで登録された内容は、すべて暗号化して送信されますので、個人情報が漏れることはありません。安心してご利用ください。
- Q 自宅にパソコンがなくても出願できますか?**  
**A** 可能です。自宅以外のパソコンからも出願することができます。また、スマートフォンやタブレット端末でもアクセスは可能ですが、推奨環境ではありませんので、一部機能がご利用いただけない場合があります。